



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

令和4年度
平塚保健福祉事務所秦野センター一年報

目 次

第1章 管内の概況

1 秦野市と伊勢原市の概況	- 2 -
2 管内略図	- 2 -
3 人口・世帯数・面積	- 3 -
4 世帯数・人口の推移	- 3 -
5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成	- 4 -
6 人口ピラミッド	- 5 -
7 保健・医療・福祉施設数	- 6 -

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議	- 8 -
2 地域保健医療福祉の推進	- 8 -
3 保健衛生関係表彰	- 12 -
4 衛生統計調査	- 12 -
5 介護保険	- 12 -
6 福祉資金の貸付及び給付事業	- 13 -
7 献血	- 13 -
8 人材育成	- 14 -
9 免許等取扱事務	- 15 -
10 医務・薬務	- 16 -

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動	- 20 -
2 健康啓発活動	- 21 -
3 歯科保健	- 22 -
4 母子保健	- 27 -
5 栄養・食生活対策	- 32 -
6 健康増進・がん対策	- 39 -
7 認知症疾患対策	- 41 -
8 精神保健福祉	- 43 -
9 感染症対策	- 48 -
10 難病対策	- 50 -
11 エイズ・性感染症予防	- 56 -
12 結核予防	- 56 -
13 肝臓疾患対策	- 59 -
14 原爆被爆者援護	- 60 -

第4章 安心できる暮らしを支える生活衛生

1 食品衛生	- 62 -
2 環境衛生営業施設等	- 66 -

3 生活環境施設	- 67 -
4 毒物劇物、麻薬取扱施設等	- 69 -
5 狂犬病予防関係	- 70 -

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移	- 72 -
医療施設数の推移	- 72 -
人口動態総覧（秦野市）その1	- 73 -
人口動態総覧（秦野市）その2	- 74 -
人口動態総覧（秦野市）その3	- 75 -
人口動態総覧（伊勢原市）その1	- 76 -
人口動態総覧（伊勢原市）その2	- 77 -
人口動態総覧（伊勢原市）その3	- 78 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）	- 79 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）	- 79 -
妊娠期間別出生数（秦野市）	- 80 -
妊娠期間別出生数（伊勢原市）	- 80 -
出生順位別出生数（秦野市）	- 81 -
出生順位別出生数（伊勢原市）	- 81 -
出生時の体重別出生数（秦野市）	- 82 -
出生時の体重別出生数（伊勢原市）	- 82 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）	- 83 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）	- 85 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）	- 87 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）	- 89 -
3歳児歯科健診	- 91 -
3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移	- 94 -
3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移	- 94 -
3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移	- 95 -
食品衛生許可営業施設数の推移	- 96 -
食品衛生苦情処理件数の推移	- 96 -
食中毒の発生状況	- 97 -
浄化槽設置基数の推移	- 97 -
主な環境衛生営業施設数の推移	- 98 -
職員研究発表	- 99 -
沿革	- 100 -
歴代所長	- 101 -
組織機構（令和5年4月1日現在）	- 101 -
職員の配置状況（令和5年4月1日現在）	- 102 -
施設の状況	- 102 -
収入・支出の状況	- 103 -

<<凡例>>

- ・本書は、令和4年度の数値を記載しています。(原則として、令和5年3月31日現在) それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。
- ・表中で使用される一般的な記号の用途は、次のとおりです。
 - 「空欄」、「0」… 計数のない場合
 - 「※」、「*」… 注記

第 1 章 管内の概況

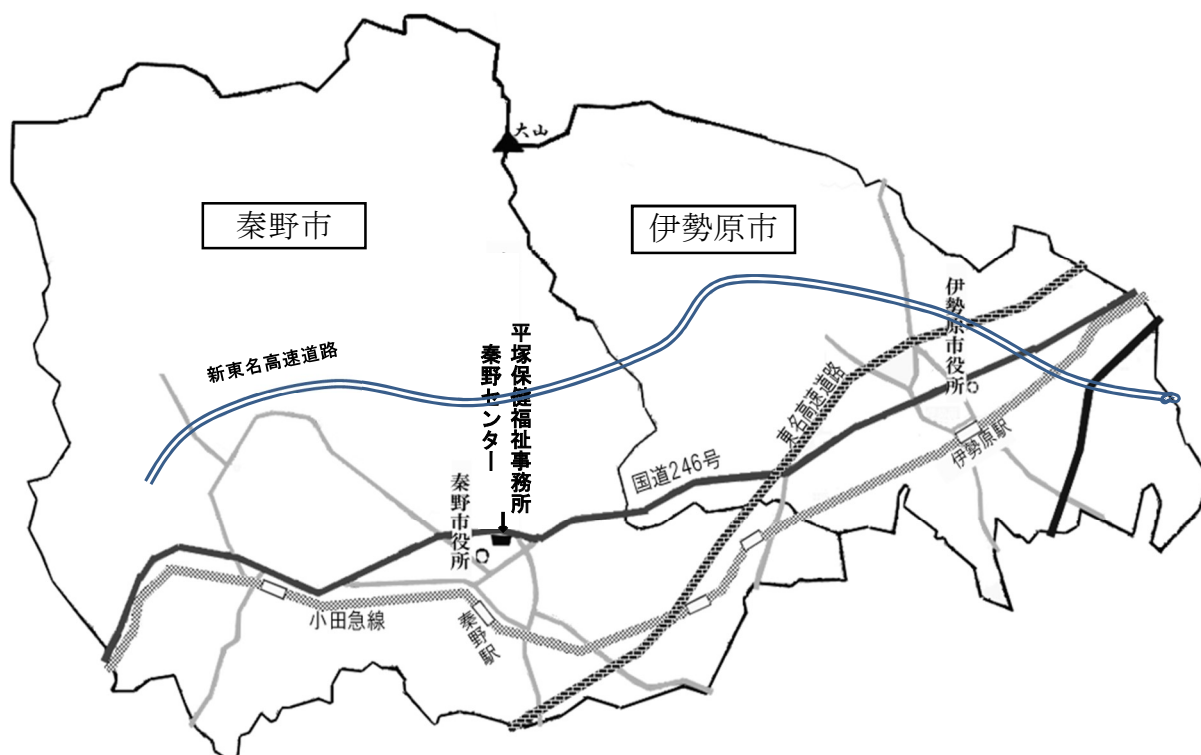
1 秦野市と伊勢原市の概況

当センターの管轄区域は、秦野市と伊勢原市です。

秦野市は北方にいわゆる丹沢山塊が連なり、南に渋沢丘陵が東西に走り、気候温暖な秦野盆地を形成しています。丹沢山塊から発する水無川と葛葉川は、金目川に合流し複合扇状地を作り、これが現在の中心市街地となっています。かつては、葉煙草、落花生の産地で知られていましたが、昭和30年代から工場の進出が相次ぎ、経済活動が著しく伸展し、農村型都市からの脱皮がはかられました。また、小田急電鉄小田原線の沿線には住宅の建設が目立ち、首都圏の中堅都市として発展しています。

伊勢原市は、古くから霊峰大山の門前町として栄え、史跡や文化財が多く残されています。さらに、近年は都市近郊農業にとどまらず、商業地帯や工業地帯も形成され、また、市の南西部や北東部には住宅団地が形成され、近郊都市としての性格を持つに至っています。

2 管内略図



※ 令和2年度国勢調査（県速報値）に基づく推計人口
（令和5年1月1日現在）

3 人口・世帯数・面積

（令和5年1月1日現在）

区 分	世帯数 (世帯)	人口(人)			面積 (k m ²)	人口密度 (人/k m ²)	世帯当たり 人員(人)
		計	男	女			
秦野市	72,169	161,610	81,653	79,957	103.76	1,558	2.24
伊勢原市	46,320	101,228	51,160	50,068	55.56	1,822	2.19
管内計	11,8489	26,2838	132,813	130,025	159.32	1,650	2.22

（「神奈川県人口統計調査結果」より）

4 世帯数・人口の推移

（令和5年1月1日現在）

秦野市	世帯数(世帯)	人口(人)
H25	70,988	169,326
26	71,458	168,732
27	69,908	167,350
28	70,388	166,577
29	70,936	166,064
30	71,496	165,396
R1	72,313	164,961
R2	70,521	162,379
R3	71,155	161,949
R4	72,169	161,610

（令和5年1月1日現在）

伊勢原市	世帯数(世帯)	人口(人)
H25	42,272	100,850
26	42,775	101,039
27	43,117	101,519
28	43,643	101,812
29	44,331	102,143
30	45,109	102,404
R1	45,544	102,054
R2	45,272	101,531
R3	45,541	101,113
R4	46,320	101,228

5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成

< 5歳階級別 >

(令和4年1月1日現在)

区 分		秦野市			伊勢原市		
		計	男	女	計	男	女
年少人口	0～4歳	4,415	2,290	2,125	3,379	1,745	1,634
	5～9歳	5,976	3,133	2,843	3,878	1,984	1,894
	10～14歳	6,836	3,549	3,287	4,051	2,000	2,051
生産年齢人口	15～19歳	7,205	3,621	3,584	4,496	2,363	2,133
	20～24歳	9,894	5,723	4,171	5,765	3,058	2,707
	25～29歳	6,681	3,519	3,162	5,633	3,111	2,522
	30～34歳	6,826	3,629	3,197	5,397	2,882	2,515
	35～39歳	8,210	4,282	3,928	5,709	3,092	2,617
	40～44歳	10,158	5,327	4,831	6,431	3,352	3,079
	45～49歳	12,298	6,380	5,918	7,968	4,117	3,851
	50～54歳	12,003	6,340	5,663	8,023	4,206	3,817
	55～59歳	9,974	5,125	4,849	6,289	3,295	2,994
60～64歳	9,259	4,599	4,660	5,411	2,767	2,644	
老年人口	65～69歳	10,597	5,114	5,483	5,564	2,797	2,767
	70～74歳	14,513	6,935	7,578	7,251	3,463	3,788
	75～79歳	10,049	4,788	5,261	5,598	2,568	3,030
	80～84歳	7,369	3,352	4,017	4,306	1,949	2,357
	85～89歳	4,179	1,603	2,576	2,497	1,029	1,468
	90～94歳	1,948	550	1,398	1,154	356	798
	95～99歳	586	129	457	364	74	290
	100歳以上	74	8	66	47	8	39
不詳		2,899	1,814	1,085	1,902	899	1,003
計		161,949	81,810	80,139	101,113	51,115	49,998

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より)

< 年齢3区分 >

(令和4年1月1日現在)

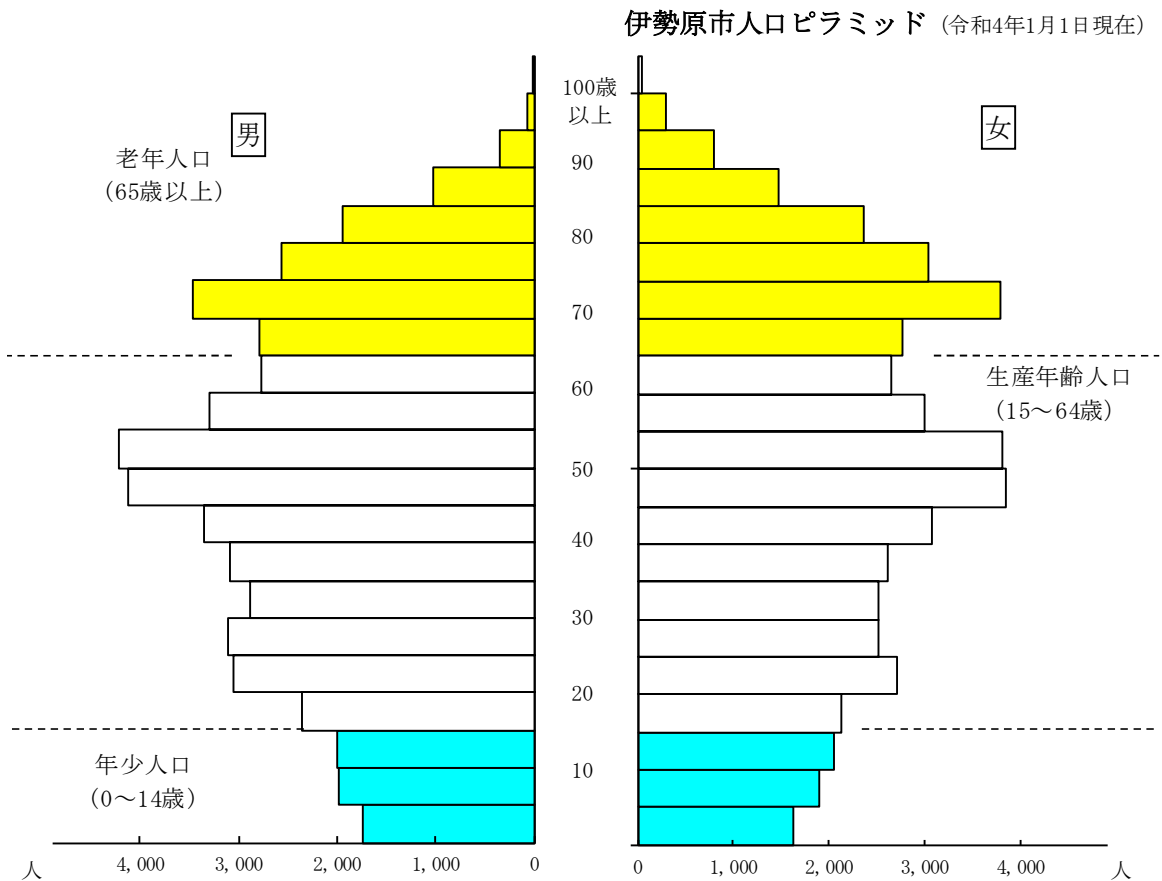
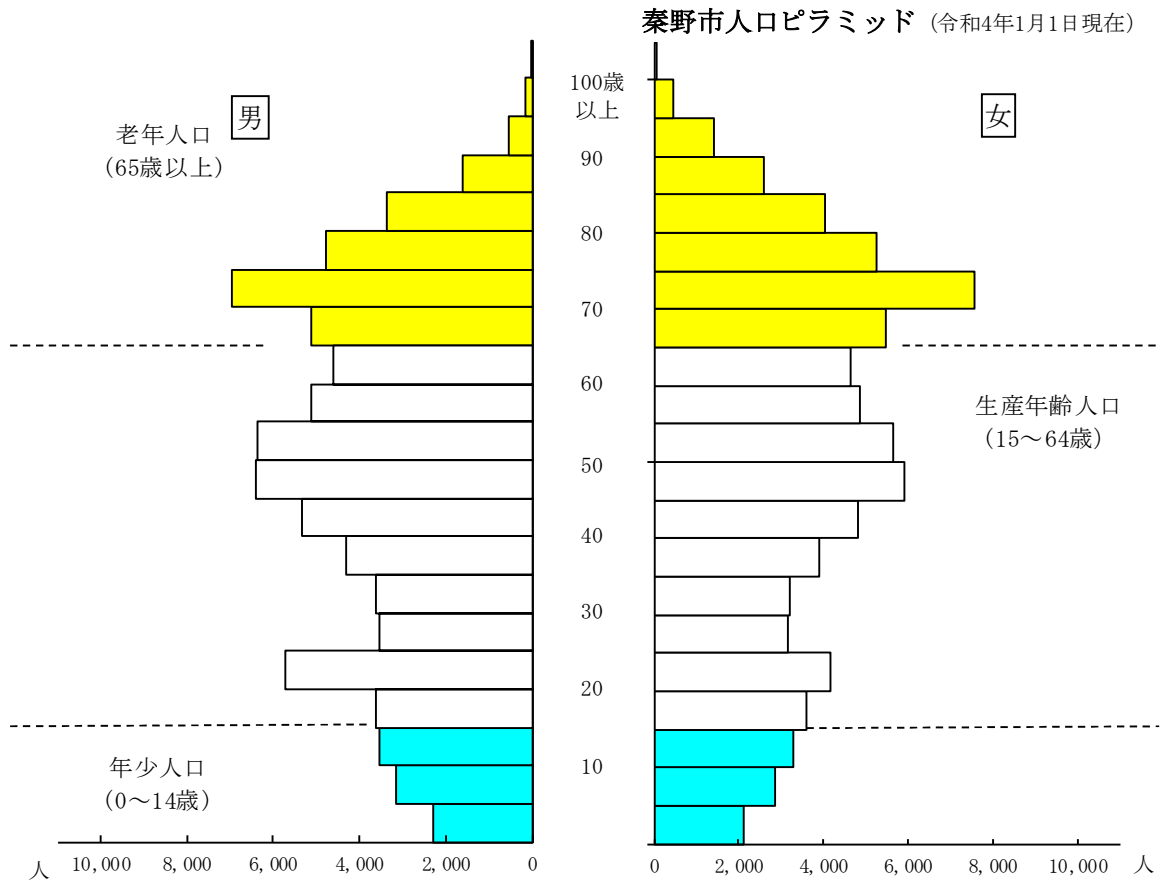
区 分	年少人口	率	生産年齢人口	率	老年人口	率
秦野市	17,227	10.8%	92,508	58.2%	49,315	31.0%
伊勢原市	11,308	11.4%	61,122	61.6%	26,781	27.0%
神奈川県	1,065,999	11.8%	5,627,097	62.4%	2,324,007	25.8%

< 年齢3区分年次推移 >

(令和4年1月1日現在)

区 分	秦野市			伊勢原市		
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
令和元年度	11.0%	58.6%	29.6%	11.6%	61.6%	26.2%
令和2年度	11.1%	58.4%	30.5%	11.60%	61.6%	26.8%
令和3年度	10.8%	58.2%	31.0%	11.4%	61.6%	27.0%

6 人口ピラミッド



7 保健・医療・福祉施設数

区分	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局	医薬品販売業※	あんま・はり・きゅう	柔道整復
令和2年度	12	168	137	5	108	57	190	67
令和3年度	12	165	136	4	112	59	185	67
令和4年度	12	164	131	6	119	61	199	66
秦野市	9	99	81	4	70	34	115	39
伊勢原市	3	65	50	2	49	27	84	27

※医薬品販売業は配置販売業を除く

(令和5年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）							
	居宅介護支援事業所	訪問介護事業所	訪問入浴介護事業所	訪問看護事業所	訪問リハビリテーション事業所	通所介護事業所	通所リハビリテーション事業所	福祉用具貸与事業所
令和2年度	—	48	4	25	2	41	6	13
令和3年度	—	47	4	25	3	41	7	13
令和4年度	—	48	4	26	4	41	7	11
秦野市	—	25	4	14	3	25	4	7
伊勢原市	—	23	0	12	1	16	3	4

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

※※平成30年4月より居宅介護支援事業所の指定権限が市町村へ移譲された

(令和5年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）					介護保険事業所（施設系）		
	特定福祉用具販売事業所	短期入所生活介護事業所	短期入所療養介護事業所（老健）	短期入所療養介護事業所（介医）	特定施設入居者生活介護事業所	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院
令和2年度	13	13	7	1	26	13	7	1
令和3年度	13	12	8	1	26	13	8	1
令和4年度	11	13	8	1	25	13	8	1
秦野市	7	8	5	1	14	7	5	1
伊勢原市	4	4	3	0	11	6	3	0

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、各種委員会および協議会を実施しています。

保健福祉サービス連携調整会議各委員会、協議会

委員会等名	開催回数		内 容
	委員会	部 会	
難病対策地域協議会	1	0	51 ページ参照
母子保健委員会	1	2	27 ページ参照
地域食生活対策推進協議会	1	1	34 ページ参照
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1	0	22 ページ参照
地域精神保健福祉連絡協議会	1※	3	43 ページ参照

※書面開催での実施

2 地域保健医療福祉の推進

(1) 湘南西部地区保健医療福祉推進会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

「神奈川県保健医療計画」により定められた湘南西部地区二次保健医療圏（平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町）における、将来の医療提供体制の構築に向けた取組みの方向性を示す「地域医療構想」を推進するとともに、保健、医療、福祉に係る計画を着実に推進し、重要事項を協議するため、圏域内の医師会、歯科医師会、薬剤師会ほか関係団体及び行政機関等で構成する湘南西部地区保健医療福祉推進会議を開催しています

また、この推進会議の下に、地域保健と職域保健における連携の推進について協議・検討を行うための地域・職域連携推進専門部会を設置しています。

区 分	開催日	内 容	場 所	出席者数
湘 南 西 部 地 区 保 健 医 療 福 祉 推 進 会 議	9 月 5 日	1 令和4年度保健医療計画推進会議及び地域医療構想調整会議の運営について 2 湘南西部地域における病床の取扱いについて 3 令和4年度病床整備事前協議について 4 「公的医療機関等2025プラン」及び「2025年に向けた対応方針」について	Web 開催	29
	11 月 21 日	1 湘南西部地域における病床の取扱いについて 2 令和4年度第1回地域医療構想調整会議結果概要について 3 令和4年度病床整備事前協議について 4 基準病床数の見直し検討について 5 地域医療介護総合確保基金(医療分)令和4年度計画について 6 外来機能報告制度について 7 地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について	書面開催	29
	2 月 14 日	1 医療法第7条第3項の許可を要しない診療所について	Web 開催	29

地域・職域 連携推進 専門部会	12月8日	1 令和3年度及び令和4年度の湘南西部地域における地域・職域連携推進事業について 2 令和4年度地域・職域連携推進事業における研修会開催について（告知及び意見聴取） 3 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」について（情報提供及び事例共有）	書面開催	20
-----------------------	-------	--	------	----

(2) 地域医療連携の推進

ア 地域・職域連携推進事業

二次保健医療圏域における地域保健と職域保健を担う組織の有機的連携により、壮年期の勤労者の健康を向上させ、生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域・職域連携推進事業を実施しました。

神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における講話

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
7月11日	あなたの会社を元気にする、おとなの食育	労務安全衛生協会支部会員の事業所	秦野商工会議所	18
7月22日			伊勢原工業団地協同鈴川会館	24

全国労働衛生週間平塚地区促進大会、平塚地区労働安全衛生大会

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

神奈川労務安全衛生協会平塚支部新入者安全衛生教育講話

内容は、35 ページ参照

管内企業における健康づくりの取組支援健康教育

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

地域・職域ネットワーク ～秦野・伊勢原で働く人の健康と安全を考える会～

開催日	内 容	対象	実施方法	参加者数
5月11日	① 自己紹介 ② 厚生労働省働く人のメンタルヘルス・ポータルサイトこころの耳より 1) メンタルヘルスケアの必要性和その役割 2) 日頃からの部下への声かけ ③ 意見交換「あなたの職場のラインケアを考える～上司と部下の良い関係を築くために～」		Web開催	22
7月13日	① 健康経営について 1) 「E社における健康経営認証と産業保健活動」 2) 「健康経営サポート 協会けんぽ 神奈川支部における健康 ② 意見交換「かながわ健康企業宣言の状況と事業場での取り組み」 ③ COVID-19に関する情報提供（管内感染者数の推移、疫学調査対象の変更等）		Web開催	21
9月14日	① 高齢化の現状と健康課題 ② 事業場における高齢者対策の現状に関するアンケート回答のまとめ ③ 場の安全対策に関する情報交換 ④ COVID-19に関する情報提供	当センター管轄地区（秦野市・伊勢原市）の経営者、事業	Web及び 対面開催	18
11月9日	① 若年性認知症の特徴と発症時・治療時における職場での支援 ② 若年性認知症に関する支援経験と ③ 若年性認知症に関する事前アンケート回答のまとめ ④ 地域保健における支援の紹介 ⑤ 小規模事業所向けメンタルヘルス対策ツールの紹介	所の人事・労務・健康管理担当者、行政等関係機関の職員等	Web及び 対面開催	22
2月8日	① 安全・衛生活動報告会～1年の振り返りを兼ねて～ 1) 希望テーマ内容、開催方法等に関するアンケートの結果報告 2) 事業場内の安全・衛生活動について ② 話題提供 1) 保健所における若年性認知症の支援の取組 2) 調査報告：コロナ対策の実態と事業所担当者の困惑感 3) 令和4年度地域・職域連携推進関係者会議での活動発表 ③ 情報共有：働く世代のためのヘルスアップセミナーin はだの2023		Web及び 対面開催	35

イ 在宅医療・地域包括ケア推進事業

保健・医療・福祉との連携・協働体制の整備を図るため、在宅医療・地域包括ケア推進事業を実施しました。

地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会

開催日	内 容	場 所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(3) 湘南西部地域災害医療対策会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

神奈川県医療救護計画に基づき、災害時医療救護に関する活動、訓練等のあり方の検討を行うため、地域災害医療コーディネーター会議を開催しました。

湘南西部地域災害医療コーディネーター会議

開催日	内 容	場 所	出席者数
9月28日	議題 (1) 秦野市の地理的特性、地域防災計画等について (2) 大磯町の地理的特性、地域防災計画等について (3) 二宮町の地理的特性、地域防災計画等について (4) 質疑応答・意見交換等	Web 会議	15

3 保健衛生関係表彰

保健衛生の推進に功勞のあった個人及び施設等に対して表彰を行いました。

開催日 令和4年11月7日
場所 秦野市保健福祉センター多目的ホール
所長表彰 保健衛生功勞者 13名
保健衛生優良施設 1施設
献血推進功勞者 2団体

*神奈川県公衆衛生協会秦野伊勢原支部長表彰、秦野伊勢原食品衛生協会会長表彰及び秦野・伊勢原生活衛生協会会長表彰と同時に開催しました。

4 衛生統計調査

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料を得るために各種統計調査を実施しています。

調査名	調査基準日	対象地区数等
国民生活基礎調査	6月2日	秦野市内3地区、伊勢原市内1地区
全国家庭動向調査	7月1日	伊勢原市内1地区
生活と支えあいに関する調査	7月1日	秦野市内1地区

地域保健・健康増進事業報告（年度報）/医療施設動態調査（月報）/人口動態調査（月報）/病院報告（月報）/衛生行政報告例（年度報・隔年報）

5 介護保険

平成26年度から事務は平塚保健福祉事務所で行うことになりました。例年当センターでは介護給付対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、専門職が指定介護保険事業者等に対し指導を行っています。令和4年度は11事業所を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業規模を縮小し、8事業所のみ実施しました。

(1) 居宅系事業所（指定介護予防事業所を併設している場合は同時実施）

区分	運営指導
指定訪問介護事業所	0
指定訪問入浴介護事業所	0
指定訪問看護事業所	4
指定訪問リハビリテーション事業所	0
指定通所介護事業所	0
指定通所リハビリテーション事業所	0
指定短期入所生活介護事業所	0
指定短期入所療養介護事業所	0
指定特定施設入居者生活介護事業所	4
指定福祉用具貸与事業所	0
指定特定福祉用具販売事業所	0
小計	8

(2) 施設系事業所

区 分	運営指導
介護医療院	0
指定介護老人福祉施設	0
介護老人保健施設	0
小 計	0

(3) 全事業所

区 分	運営指導
合 計	8

6 福祉資金の貸付及び給付事業

(1) 母子父子寡婦福祉資金等の貸付

母子父子寡婦家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸付を行いました。

区 分		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	児童 扶養	計
秦 野 市	母子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	0	0	0	18
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢原市	母子	0	0	0	0	0	0	0	1	2	6	0	0	0	9
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	母子	0	0	0	0	0	0	0	1	3	23	0	0	0	27
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「母子」とは「母子・父子福祉資金」、「寡婦」とは「寡婦福祉資金」の略です。

7 献血

管内の献血車の配車調整を行っています。

	献血人数(人)	数量(リットル)
秦 野 市	3,227	1,260.6
伊勢原市	1,304	497.6
計	4,531	1,758.2

※目標数量：1,596.6リットル

8 人材育成

保健福祉等の人材育成のために各種研修・実習を実施しています。

(1) 保健福祉人材育成一覧 *研修の詳細については、各事業の欄を参照

区分	名 称	対 象	担当課
主 催	保健医療福祉系実習生受入れ	保健医療福祉の仕事を目指す学生・実習生	管理企画課
	管内保健師研修会	センター及び管内市保健師	管理企画課
	オーラルフレイル健口推進員育成研修	オーラルフレイル健口推進員	保健福祉課
	食育推進研修(地域保健活動推進研修)	食育及び栄養・食生活対策に携わる保健・医療・福祉・学校等関係者	保健福祉課
	食生活改善推進団体育成	食生活改善推進員	保健福祉課
	認知症疾患専門職派遣事業研修会	介護支援専門員	保健予防課
	自殺対策ゲートキーパー研修※	学生、教員等	保健予防課
	難病患者保健福祉従事者研修会	保健福祉医療従事者等	保健予防課
	結核医療従事者研修会	結核医療機関の医師等	保健予防課
	食品衛生指導員研修会	食品衛生指導員	食品衛生課

(2) 保健衛生研修

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
	総務室より事業自体の休止連絡あり			

(3) 実習生指導

各養成施設からの依頼により、それぞれの目的に沿って指導しました。

ア 合同セミナー・オリエンテーション(Web開催)

区分	保健師学生	看護学生	栄養学生	歯科衛生士学生	計
学校数(延べ)	3	4	5	1	13
延べ人数	6	37	17	6	66

イ 臨地実習

区分	保健師学生	栄養学生	歯科衛生士学生	計
学校数(延べ)	4	5	1	10
実習期間(延べ)	12週	5週	2日	-
延べ人数	8	17	5	30

9 免許等取扱事務

(1) 医療従事者関係

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	管理栄養士	准看護師	栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	その他	総計
新規	19	2	24	14	0	110	25	4	14	3	11	0	17	9	1	1	254
籍訂正	11	0	10	11	2	52	13	5	8	0	4	0	6	8	0	0	130
再交付	2	0	2	0	0	8	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	17
返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
抹消	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
計	35	3	37	25	2	170	39	11	23	3	16	0	23	17	1	1	406

(2) 環境衛生関係

区分	免許申請	書換・訂正	再交付	合格証明交付
クリーニング師	0	0	0	0

(3) 薬事衛生関係

区分	新規申請	継続申請	廃止・返納
麻薬取扱者	110	400	501

(4) 食品衛生関係

区分	免許申請	書換・訂正	再交付
ふぐ包丁師	0	0	0
製菓衛生師	7	0	1
調理師	37	7	13
計	44	7	14

10 医務・薬務

高齢化社会の進展に伴い、「医薬分業制度」等、医療及び薬事の充実が求められているところですが、医療法に基づく立入検査や薬事監視、検査等の実施を通して、適正な医療、医薬品等の安全性・有効性・品質の確保に努めています。

(1) 医療法第25条第1項に基づく立入検査実施状況

例年、管内12病院及び有床診療所、特定眼科診療所並びに人工透析施設を有する診療所について、医療安全管理体制、院内感染対策のほか、診療録や医療法の手続き等に係る検査を行い適正な医療の確保に努めました。

区分	実施数	指導結果		
		文書指摘	文書指導	口頭指導
病院	11	0	1	6
診療所	5	0	0	5

(2) 医療施設数等

ア 医療施設等数・人口10万対医療施設数（市別）

種別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	9	5.6	99	61.1	81	50.0	4	2.5	115	71.0	39	24.1	20	12.3	1	0.6
伊勢原市	3	3.0	65	64.3	50	49.4	2	2.0	84	83.1	27	26.7	9	8.9	1	1.0
計	12	4.6	164	62.4	131	49.8	6	2.3	199	75.7	66	25.1	29	11.0	2	0.8

イ 医療施設等数・人口10万対医療施設数推移（年次別）

種別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
令和2年度	12	4.5	168	63.6	137	51.9	5	1.9	190	71.9	67	25.4	31	11.7	2	0.8
令和3年度	12	4.5	167	63.3	136	51.5	6	2.3	189	71.6	66	25.0	30	11.4	2	0.8
令和4年度	12	4.6	164	62.4	131	49.8	6	2.3	199	75.7	66	25.1	29	11.0	2	0.8

ウ 病床数・人口10万対病床数（市別）

種別	病 院										一般診療所		総数			
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
区分	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	894	553	365	226	901	558	0	0	50	31	2,210	1,367	27	17	2,237	1,384
伊勢原市	1,154	1,140	202	200	0	0	0	0	0	0	1,356	1,340	47	46	1,403	1,386
計	2,048	779	567	216	901	343	0	0	50	19	3,566	1,357	74	28	3,640	1,385

エ 病床数・人口10万対病床数推移（年次別）

種別 年度	病 院												一般 診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
令和2年度	2,048	775	567	215	901	341	0	0	50	19	3,566	1,350	74	28	3,640	1,378
令和3年度	2,048	775	567	215	901	341	0	0	50	19	3,566	1,351	74	28	3,640	1,379
令和4年度	2,048	779	567	216	901	343	0	0	50	19	3,566	1,357	74	28	3,640	1,385

(3) 医務関係許可等取扱い件数

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	X線 装置	助産所	あんま・ はり・き ゆう	柔道 整復	歯科 技工所	放射性 同位元 素届
許可 申請	開設	0	16	1	-	0	-	-	-	/
	使用	16	0	0	-	0	-	-	-	
	変更	23	2	0	-	0	-	-	-	
届出	開設・ 設置	0	16	0	40	0	13	7	2	
	変更	4	23	6	14	0	15	18	0	
	休廃止	1	15	4	43	0	3	3	3	
計		44	72	11	97	0	31	28	5	2

(4) 医療従事者数・人口10万対医療従事者数

(令和2年3月31日現在)

種別 区分	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	213	131.5	120	74.1	310	191.4	54	33.3	10	6.2	1,299	802.1	171	105.6
伊勢原市	722	714.1	85	84.1	329	325.4	48	47.5	71	70.2	1,817	1,797	92	91.0
計	935	355.4	205	77.9	639	242.9	102	38.8	81	30.8	3,116	1,184	263	100.0

(5) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視実施状況

区 分	薬局	薬局製 造販売 医薬品 製造販 売業	薬局製 造販売 医薬品 製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療等 製品販売業	計	
				店舗	卸売	高度 管理	管理			
施設数	秦野市	70	3	3	31	3	91	304	0	505
	伊勢原市	49	2	2	21	6	65	246	1	392
	計	119	5	5	52	9	156	550	1	897
監視数	立入検査	67	1	1	27	6	101	112	0	315
	違反件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 薬局・医薬品販売業等許可申請・届出取扱い件数

区 分	薬局	薬局製造 販売医薬 品製造販 売業	薬局製造 販売医薬 品製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療 等製品販 売業	計
				店舗	卸売	高度管理	管理		
新規許可申請・届出	10	0	0	2	0	9	20	0	41
更新許可申請	22	1	1	9	2	43		0	78
変更届	406	4	4	131	13	74	146	0	778
廃止届	3	1	1	0	0	5	11	0	21

(7) 地域連携薬局の申請件数

区 分	地域連携薬局	専門医療機関 連携薬局
新規申請	3	0
更新申請	3	1

(8) 医薬品製造業施設数及び監視実施状況

区 分		医薬品※ 製造業	医薬部外品 製造業	化粧品 製造業	医療機器 修理業	計
施設数	秦野市	0	7	10	3	20
	伊勢原市	1	2	4	3	10
	計	1	9	14	6	30
監視数		0	2	4	0	6

※GMP 適用製造所及び体外診断用医薬品製造業を除く

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動

(1) 地域保健師業務連絡会議

保健師が主体となって行う対人保健事業について、県及び秦野・伊勢原両市が相互に共有し、住民への行政効果の向上を図るとともに、保健師活動の効率的な事業の推進および保健師の資質の向上を期するために開催します。

開催日	内 容	実施方法	参加部署
7月11日	1 令和3年度注力した事業・まとめについて 2 令和4年度新規事業・重点事業について 3 保健師等配置状況について 4 保健師人材育成について	書面会議	13

(2) 管内保健師研修会

保健師の資質向上のために研修会を開催しています。

なお、令和3年度は平塚保健福祉事務所管内保健師研修会に参加しました。

() 内は管内数

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
10月6日	新任期保健師座談会 ① ～先輩保健師の話を聞いて、あなたの思いを話してみよう～	秦野市こども家庭支援課 山口佐和保健師 伊勢原市子育て支援課 宮田寛子保健師 当センター保健福祉課 中井綾保健師	平塚保健福祉事務所秦野センター	16
2月10日	「ナッジ」について学ぼう！ ① ～ナッジを活用して、保健事業を見直そう～	青森大学社会学部 客員教授 竹林正樹 氏	Web 開催	20 (18)

(3) 家庭訪問

保健師が在宅療養を支援するため、疾病回復への援助、関係機関との調整を行うほか、疾病予防、健康の保持増進を目的として家庭訪問を実施しました。

項目	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害				生活習慣病		難 病	小児特定				その 他 の 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	計
				1 歳 未 満	6 歳 以 下	1 8 歳 以 下	3 9 歳 以 下	4 0 歳 以 上	3 9 歳 以 下		4 0 歳 以 上	1 歳 未 満	6 歳 未 満	1 8 歳 未 満		1 8 歳 以 上	1 歳 未 満			
数	7	95	10	0	0	0	0	0	0	32	3	18	0	1	0	0	0	0	0	166

(4) 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他
面接	9	136	2	10	0	0	0	163	72	12	0	0	0	0	3	0	2	0	4
電話	19,411	634	28	104	1	3	1	221	276	127	8	0	6	1	3	7	4	17	17
文書	1	15	5	3	0	0	0	3	4	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19,421	785	35	117	1	3	1	387	352	151	8	0	6	1	6	7	6	17	21

(5) 管内保健師配置数の推移

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
管内人口 (4月1日現在)	秦野市	162,379	161,949	161,610
	伊勢原市	101,531	101,113	101,228
保健師配置数 (6月1日現在)	秦野センター	11	13	12
	秦野市	23	23	26
	伊勢原市	15	15	17
	計	49	51	55
保健師1人当たり人口		5,385	5,158	4,778

2 健康啓発活動

健康づくり運動の推進のために、地域住民へ保健福祉事務所の事業紹介を行うとともに、各種講習会を開催しています。

(1) 保健福祉事務所案内、ホームページ

保健福祉事務所で行う事業等を掲載した「平塚保健福祉事務所秦野センターのごあんない」を作成し、秦野、伊勢原両市役所及び当センターの窓口で配布しました。

また、平成12年度からホームページでも事業等のお知らせをしています。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

ア 教育

禁煙希望者、職域、学校及び行政機関者を対象に教育(講演会)を実施していますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

開催日	内容	対象者	場所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

イ その他

開催日	内容	対象者	場所	参加者数
5月31日～ 6月6日	禁煙週間イベント ①リーフレット、参考文献配架 ②ポスター掲示	一般住民	平塚保健福祉事務所秦野センター	5

3 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、係る事項について関係者が協議し、効果的かつ円滑な推進を図るために「歯及び口腔の健康づくり推進委員会及び部会」を開催、管内関係機関等と情報を共有しています。

また、う蝕多発傾向にある幼児の予防対策、障がい児等への摂食機能発達支援、在宅療養者の訪問口腔ケアを行っています。

さらに、関係機関・団体等と連携して、医療・保健・福祉・学校関係者を対象とした人材育成研修や、オーラルフレイル健口推進員の歯及び口腔の健康づくり活動に関する支援を行っています。

(1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催日	内 容	実施方法	出席者数
<委員会> 2月27日	1 議題 (1) 令和4年度平塚保健福祉事務所秦野センターにおける歯科保健事業について (2) 外国籍県民（保護者向け）歯科保健指導媒体について (3) 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画における管内の歯科保健状況について (4) オーラルフレイル健口推進員養成事業の今後の方向性について (5) 令和5年度歯科保健事業等について 2 歯科講話 「人生100年の歯科保健」 講師：鶴本 明久氏	Web開催	8

(2) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

令和5年3月に秦野伊勢原歯科医師会理事を対象に「歯科診療所における災害対策に関するアンケート」を実施しました。

(3) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市の事業（1歳6か月児健診、2歳児歯科健診等）と連携し、重度う蝕傾向にある幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、予防処置を行いました。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

年 度	開設回数	受診者数			予防処置件数(延べ)		
		初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計
令和2年度	29	52	108	160	127	18	145
令和3年度	32	61	96	157	122	22	144
令和4年度	29	55	134	189	152	20	172

イ 初診者の把握経路

区分	市 事 業					保健福祉 事務所事業	計
	歯科教室	1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他		
秦野市	0	5	9	0	1	0	15
伊勢原市	0	7	24	0	8	0	39
管外市町村※	0	0	0	0	0	1	1
計	0	12	33	0	9	1	55

※他の保健福祉事務所・センターからの依頼により受入れ。

ウ 初診者のう蝕り患状況及びリスク要因（管外市町村受診児は除く）

下段は受診者に対する割合

区分	把握経路	受診者数	う蝕り患状況			リスク要因（延べ件数）				
			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし	卒乳完了の遅れ	リスク食品 頻回摂取	リスク飲料 頻回摂取	口含み 就寝等の習慣	その他（※）
秦野市	1歳6か月児健診	5	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	3 60.0%	0 0%	1 20.0%	0 0%	2 40.0%
	2歳児歯科健診	9	1 11.1%	2 22.2%	6 66.7%	4 44.4%	2 22.2%	4 44.4%	0 0%	9 100%
	3歳6か月児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	その他	1	0 0%	0 0%	1 100%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	2 200%
	保健福祉事務所事業	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	計	15	3 20.0%	4 26.7%	8 53.3%	8 53.3%	2 13.3%	5 33.3%	0 0%	13 86.7%
伊勢原市	1歳6か月児健診	7	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	0 0%	2 28.6%
	2歳児歯科健診	24	9 37.5%	7 29.2%	8 33.3%	9 37.5%	6 25%	7 29.2%	0 0%	16 66.7%
	3歳児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	その他	8	0 0%	2 25.0%	6 75.0%	3 37.5%	2 25.0%	2 25.0%	0 0%	4 50.0%
	保健福祉事務所事業	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	計	39	12 30.8%	12 30.8%	15 38.5%	14 35.9%	9 23.1%	10 25.6%	0 0%	22 56.4%
総計	54	15 27.8%	16 29.6%	23 42.6%	22 40.7%	11 20.4%	15 27.8%	0 0%	35 64.8%	

※その他：口腔清掃習慣、歯垢付着度、食習慣、歯牙形成不全、癒合歯等

(4) 障害児者等歯科保健事業

心身に障がいをもつ幼児等を対象に、歯科検診・保健指導・予防処置を実施し、さらに、多職種（歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）と連携し摂食機能発達相談を行いました。

ア 実施状況

年 度	開設回数	受診者延べ人数 (実人数)	実施内容内訳（延べ人数）		
			歯科検診	予防処置	摂食えん下指導
令和2年度	8	10(5)	7	4	3
令和3年度	3	3(1)	3	3	0
令和4年度	6	6(4)	5	4	2

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6歳以下	7～19歳	20歳以上	計
初 診	3	0	0	3
再 診	3	0	0	3

ウ 摂食機能発達相談(再掲)

開設回数	実施延べ人数（実人数）
2	2(2)

(5) 歯周病予防対策事業

歯間清掃用具の正しい使用方法について指導を行い、歯の健康づくりに重要なセルフケアの推進を図りました。

対象	回数	参加者数
歯科相談事業参加者	15	39
食生活改善推進員	1	24
計	16	63

(6) 歯の健康づくり事業

子どもから高齢者までの全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行い、口腔機能の維持向上をはじめとした、県民の主體的な歯及び口腔の健康づくりを推進しました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不特定	総計
普及人数	39	0	65	14	0	0	118

(7) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

訪問による口腔ケア及び口腔機能発達支援を行いました。

ア 訪問状況

訪問者数(摂食えん下指導数)						従事者数	
6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	計	歯科医師	歯科衛生士
10(2)	0	0	0	0	10(2)	10	9

イ 疾患別訪問状況

()内は実数

区分	慢性疾患児	特定疾患者	認知症 高齢者	脳血管疾患 後遺症	その他	計
秦野市	6(3)	0	0	0	1(1)	7(4)
伊勢原市	3(3)	0	0	0	0	3(3)
計	9(6)	0	0	0	1(1)	10(7)

(8) 歯科健康教育

地域からの依頼等に応じて歯科健康教育を実施しました。

開催日	内容	対象	場所	参加者数
6月22日	歯が生えた頃からの歯みがきについて	地域の子育てサロン参加者	—	20 (資料提供※)
12月15日	健口体操とその効果について	伊勢原市ミニサロンの参加者	八幡二区自治会集会所	14
5月27日 6月24日 7月22日 8月26日 9月30日 10月28日 12月16日 1月27日 2月17日 3月17日	・口腔観察 ・歯科健康教育 ・歯みがき指導 (平塚保健福祉事務所と共催) 5月27日は当センターのみ従事 7月22日は平塚保福のみ従事	平塚児童相談所 一時保護所入所の 幼児・学童・生徒	平塚児童相談所一時保護所内	延べ人数 214 内訳 幼児 57 学童・生徒 157

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出前講座が中止となった。相手方の要望により資料提供を行った。

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

歯科医師会、市等関係機関と連携し、「家庭内フッ化物洗口」の普及啓発を行っていますが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

区分	回数	参加者数
歯と口の健康週間事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(10) 人材の育成

地域で活動する保健・医療・福祉・学校等の関係者を対象に研修等を行いました。

開催日	内 容 ・ 講 師	対 象	場 所	参加者数
3月15日	乳幼児及び障がい児の摂食嚥下機能発達に関する研修会(*1) 「食べ方が気になるお子さんへの支援について」 昭和大学歯学部 石川健太郎氏（歯科医師）	乳幼児及び障がい児の保育、療育に携わる職員等(*2)	Web 開催	30

*1 特定給食施設等講習会、食生活支援担当者研修会との合同開催

*2 保健師、看護師、歯科衛生士、保育士、栄養士、調理従事者、食生活支援担当者等

(11) オーラルフレイル健口推進員養成事業

歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するオーラルフレイル健口推進員が円滑に活動できるよう育成研修及び活動支援を行っています。

ア 育成研修（1～7期生対象）

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師講話を事前収録し、その動画を視聴する方法にして、複数回にわけて実施しました。

開催日時	内 容 ・ 講 師	場 所	参加者数
1月20日 10:00～11:00	・ 動画視聴 「コロナ禍でも健口体操を続けましょう！」 講師：健康運動指導士 原真奈美氏	伊勢原シティプラザ	4
1月20日 11:30～12:30			4
1月23日 10:00～11:00	・ 近況報告、交流等	平塚保健福祉事務所 秦野センター	2
1月23日 14:00～15:00			3
1月25日 14:00～15:00			8

※8期生は、当センターにはいません。

9期生は、新規推進員対象の育成研修の3回目を集合（対面）で実施しておらず、活動状況も不明だったため、対象外としました。

イ 育成研修（新規推進員対象）※令和4年度養成研修受講者（10期生）

開催日時	内 容	場 所	参加者数
3月6日 10:00～12:00	・ 歯および口腔の健康づくり推進条例とオーラルフレイル健口推進員の役割について ・ お口の機能と健口体操の効果について	伊勢原シティプラザ	2
3月8日 13:30～15:30	・ お口の健口手帳の活用方法について ・ 健口体操の基本及び実践 ・ 媒体の作成（舌体操用パネルを作ろう！）	平塚保健福祉事務所 秦野センター	4 聴講者 2 計 6

4 母子保健

専門的なかわりが必要とされる慢性疾病児・保護者等に対して、訪問指導や各種教室等により支援を行うとともに、小児慢性特定疾病にかかった児童等の医療費の助成を行っています。

また、管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるよう、母子保健委員会において事業の課題検討や分析評価を行い、母子保健施策の充実強化を図っています。

(1) 母子保健委員会・部会

ア 母子保健委員会

開催日	内 容	場 所	参加者数
1月12日	1 令和4年度母子保健委員会・部会の実施状況について ・小児慢性特定疾病対策部会 ・周産期検討部会 2 令和5年度母子保健委員会・部会の計画(案)について ・計画(案)の検討 ・参加機関の取組状況の共有	Web 開催	19

イ 部会

(ア) 小児慢性特定疾病対策部会…小児慢性特定疾病児の支援体制作り

開催日	内 容	場 所	参加者数
11月29日	1 小児慢性特定疾病更新時アンケート結果 2 訪問看護ステーションにおける小児への支援状況調査結果 3 訪問看護ステーション情報シート、たすかりまっぷ等 4 訪問看護ステーション情報交換会の結果 5 医療的ケア児支援への支援について各機関の取組状況や課題	Web 開催	23

(イ) 周産期検討部会…児童虐待予防に向けた妊娠中からの切れ目のない支援

開催日	内 容	場 所	出席者数
10月31日	(1)産科医療機関との連絡会実施状況 (2)妊娠期からの養育支援連絡票および結果連絡票の活用状況 (3)平塚児童相談所から相談実績報告 (4)精神に課題を抱える妊産婦への支援で困っていること (5)妊娠 SOS	Web 開催	16

(2) 養育支援事業

ア 訪問指導

療育訪問も含め、延23回(実14名)に家庭訪問を行いました。

イ 集団指導

医療的ケア児や慢性的な疾患を抱えながら地域で生活している児や家族に対して、仲間づくりや情報交換の場として講演や交流会を開催しました。

(ア) 保護者向け講演会/医療的ケア児交流会

開催日	内容	講師	場所	参加者数
11月16日	「発達を促す姿勢や遊びと負担の少ない介助」	西湘病院 理学療法士 飯田 員 氏	秦野市保健福祉センター	6

(イ) 家族会(地区組織活動)支援

開催日	内容	場所	参加者数
5月25日	情報交換会(近況報告)	ぱれっとはだの	7

ウ 養育困難事例検討会

開催日	内容	講師	場所	参加者数
2月6日	周産期検討部会従事者研修 精神に課題を抱える妊産婦への支援「家族を診る・見る・見護る～妊娠・出産をめぐる精神科的諸問題～」	ふじみクリニック 医師 佐野 信也氏	伊勢原シティプラザ	30

エ 療育体制整備

(ア) 訪問看護ステーションアンケート調査

管内の訪問看護ステーションにおける医療的ケア児への支援の状況及び、課題を把握することで、支援ニーズを明らかにするとともに支援体制の構築を目指して実施しました。秦野・伊勢原市内22事業所にアンケート調査票を送付し、22事業所から回答が得られました。

(イ) 訪問看護ステーション情報交換会

医療的ケア児等への訪問支援を行う訪問看護ステーションの支援体制の充実を図るため、訪問看護ステーション間の連携の強化と看護技術等知識習得を目的に、情報交換会を行いました。

開催日	内容	場所	参加者数
10月7日	1 平塚保健福祉事務所秦野センターにおける医療的ケア児の状況 2 情報共有・情報交換	Web 開催	22
3月14日	1 事例紹介 2 訪問看護師の情報共有・交換 3 講演「医療的ケア児に関わる福祉制度と在宅福祉サービスについて」 講師 丹沢自律生活センター総合相談室長 千葉高史氏	Web 開催	24

(ウ) 管内母子保健担当者会議

各所の母子保健事業の実施評価、今後の対策について意見交換を行い、連携を深めました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
6月13日	1 秦野センター母子歯科保健事業の実施状況、実施計画 2 令和3年度の母子保健事業の取組状況報告 3 令和4年度の母子保健事業実施計画、重点事項について 4 情報交換・情報共有	平塚保健福祉事務所秦野センター	8

(エ) 各市教育委員会との情報交換会

小児慢性特定疾病児や医療的ケア児がスムーズに就学できるように、各市教育委員会と就学支援に関する情報交換会を毎年実施しており、令和4年度も秦野市・伊勢原市1回ずつ計2回実施しました。

(3) 思春期保健事業

思春期における心身の成長、発達、性に関する問題等に対し、電話、面接相談等により、保健指導及び健康教育を行いました。

ア 個別相談

(ア) 相談契機 (延べ数)

区分	方 法		計	相談者			計
	電話	面接		本人	父母	その他	
男	4	0	4	0	1	3	4
女	3	0	3	0	3	0	3
計	7	0	7	0	4	3	7

(イ) 相談内容 (延べ数)

区分	身体	性	妊娠	結婚	病気	友人	家族	学校	その他
男	0	0	0	0	0	0	0	0	4
女	0	0	0	0	3	2	1	1	1
計	0	0	0	0	3	2	1	1	5

(ウ) 事後指導 (延べ数)

区分	面接継続	電話継続	助言指導	訪問継続	受診勧奨	他機関紹介	その他
男	0	2	0	1	0	0	1
女	0	0	0	0	1	2	0
計	0	2	0	1	1	2	1

イ 集団指導

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

開催日	内容	講師	対象	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

(4) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

思春期から更年期までの女性の健康状態に応じ、的確に自己管理を行い心身ともに健康な生活が送れるように保健相談を実施しました。

ア 女性の健康に関する相談

区分	相談方法				相談者 (延べ数)			相談内容 (延べ数)										
	電 話	面 接	そ の 他	計	本 人	そ の 他	計	妊 娠	避 妊	不 妊	性 性	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染 症	泌 尿 器 科	そ の 他	計
一般 相談 (随時)	17	0	0	17	15	2	17	4	0	0	0	9	2	10	0	1	2	28

イ 女子力全開ハッピーライフ支援事業

保健教材作業部会にて作成した媒体を用いて、健康教育を実施しました。

開催日	内容	対象	場所	参加者数
4月15日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	Web開催	42
9月2日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	Web開催	33

(5) 妊娠・出産支援推進事業

安心して妊娠・出産ができる環境の整備を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携しています。

ア 産科医療機関との連絡会

管内2市、産科医療機関において、地域と医療機関それぞれから気になるケースを特定妊婦として提出・検討し、周産期から早期に支援できるよう連絡会を開催しました。

医療機関名	内容	回数	検討ケース 数(延べ)	スタッフ (延べ)
秦野赤十字病院	・ケースの情報交換 ・事業等に関する情報提供 ・その他	1	0	6
伊勢原協同病院		4	165	26
須藤産科婦人科医院		4	17	18
おおたレディースクリニック		4	87	20
やはたウィメンズクリニック		4	50	17

イ 東海大学医学部付属病院と地域母子保健との連絡会議

東海大学医学部付属病院と近隣保健福祉事務所（平塚、厚木）及びその管内 10 市町村、令和 4 年度は児童相談所の保健師も参加してもらうことで、相互に顔の見える関係を築くことにより地域の母子保健に係る連携強化を図りました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
9 月 5 日	1 東海大学医学部付属病院からの継続看護連携状況 2 東海大学医学部付属病院の分娩数 3 市町村における切れ目のない子育て支援(地域における母子支援体制) 4 気になる妊産婦に対する支援～事例紹介～ 5 妊産婦への課題・要望・確認事項他、意見交換 6 その他(周産期コロナの運用体制の変更について)	ハイブリッド 開催 (会場：東海 大学医学部付 属病院)	35

(6) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療給付

小児慢性特定疾病に指定された次表の疾病にかかった 18 歳未満（継続申請に限り 20 歳未満）の小児が指定医療機関で治療を受けたときの費用を給付しました。

疾病名 区分	悪性 新生物	慢性 腎疾患 群	慢性 呼吸器 疾患 群	慢性 心疾患 群	内分 泌疾患 群	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患 群	免 疫 疾 患 群	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患 群	遺 伝 子 等 に 変 化	を 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計
令和 2 年度	38	8	11	29	35	9	22	7	4	0	20	16	6	2	4	1	212	
令和 3 年度	35	7	8	28	26	5	24	6	2	0	21	12	5	1	4	1	185	
令和 4 年度	34	4	11	35	33	6	24	4	2	1	19	11	4	1	3	0	192	
秦 野 市	20	4	6	20	21	3	13	1	1	0	13	6	2	1	1	0	112	
伊 勢 原 市	14	0	5	15	12	3	11	3	1	1	6	5	2	0	2	0	80	

*令和 3 年 11 月から 16 疾患群 788 疾病（包括的病名を除く）が対象となっています。

イ 療育給付

長期療養を必要とする結核児童（18 歳未満）が指定医療機関に入院したときの費用を給付しました。（保護者の所得により自己負担金を徴収）

令和 4 年度は該当なし

(7) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

区 分	進達件数
秦野市	66
伊勢原市	51
計	117

5 栄養・食生活対策

健康増進法に基づき特定給食施設等に対し、栄養管理等への助言指導を電話又は実施により行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しています。

地域特性に応じた栄養・食生活対策を推進するため、各関係機関との連携による食環境づくりとして地域食生活対策推進協議会を開催しています。また、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、健康増進法に基づく国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査を実施しました。

さらに、合併症予防・重症化予防の一環として専門的栄養指導を実施するとともに、適切な食品選択ができるよう、食品における栄養成分表示の普及啓発、適正化指導を行い、食環境整備を図っています。

(1) 特定給食等指導事業

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を提供している特定給食施設等に対し、講習会を実施するとともに実地調査及び個別指導を行いました。

ア 特定給食施設等講習会

(食生活支援担当者等研修会と合同開催、参加者数は本事業参加者のみを計上)

対象	開催日	内 容	参加施設数	参加者数
全体	9月15日 (Web開催)	○講義「ナッジを活用した給食からの健康支援」 講師 青森大学 客員教授 竹林 正樹氏	43	54
社会福祉施設等	6月15日 (書面開催)	○施設紹介(希望の丘はだの 管理栄養士) ○情報交換 「希望の丘はだのへの質問等」 「入所者の体重管理について」	10	10
	3月13日 (書面開催)	○情報交換 「入所者の嗜好等の食事対応について」	10	10
病院・高齢者施設等	11月30日 (Web開催)	○講義「今、栄養指導の現場で何がおきているのかー高齢者の低栄養とフレイル予防への取り組みー」 講師：社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名メディカルプラザ 栄養科 主任 (管理栄養士) 清水 陽平 氏 *平塚保健福祉事務所と合同開催	19	27
	12月6日～ 1月6日 (動画配信)			
児童福祉施設	3月15日 (Web開催)	○講義「食べ方が気になるお子さんへの支援について」 講師 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔 医学講座口腔衛生学部門 講師 石川 健太郎 氏 *歯科と合同開催 (再掲)	10	19

イ 給食施設巡回指導

対象 181 施設に対して 104 回実施しました。

施設種類	管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらも いない施設		
	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数	
指 定 施 設 ①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	2	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	2	2	1	1	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	4	5	5	0	0	0	0	
1回 300食以上又は 1日 750食以上 ② (指定施設①を除く)	学 校	15	15	5	2	4	4	1	2
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	0	0	0	0	2	3	2	2
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	1	1	0	0
計	15	15	5	2	7	8	3	4	
1回 100食以上又は 1日 250食以上 (①、②を除く)	学 校	3	2	2	1	2	1	1	1
	病 院	0	0	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	7	1	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	5	1	4	0	1	0	0	0
	児童福祉施設	2	0	4	2	13	9	5	3
	社会福祉施設	2	1	1	0	1	1	0	0
	事 業 所	3	2	0	0	2	1	7	7
	寄 宿 舎	1	1	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	7	22	8	19	12	13	11	
その他の給食施設	学 校	2	2	0	0	0	0	0	0
	病 院	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	1	1	0	0	0	0
	老人福祉施設	2	1	0	0	1	1	1	1
	児童福祉施設	4	0	2	0	9	3	3	2
	社会福祉施設	1	0	1	0	3	2	0	0
	事 業 所	0	0	1	1	1	0	12	11
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	4	0
	そ の 他	0	0	0	0	3	0	18	2
計	11	4	6	3	17	5	38	16	
合 計	46	30	38	18	43	25	54	31	

ウ 栄養改善普及運動

県域全保健福祉事務所・センターにおいて平成 29 年度より開始した事業として、「かながわ健康プラン 2 1（第 2 次）」における栄養・食生活の目標のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を重点項目として、健康増進を目的とした給食施設のうち、事業所 33 施設へ媒体を提供しました。

開催期間	内容	参加者数
8 月～10 月末	管内全 33 事業所への支援 ・ 支援者向けリーフレットの送付 各事業所の支援者（総務部門等）が使用できる食育ツールを紹介するリーフレットを送付した。食育ツールを使用した事業所には使用状況をアンケートで伺った。 ・ 事業所への電話案内 ※特定事業所への介入は希望がなく実施なし。	2 施設 280 人

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会・部会

地域食生活対策推進協議会・部会は、秦野センター及び管内の市が実施する栄養改善事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に開催しています。

今年度から、産学官等からなる関係機関とともに、働く世代の栄養・食生活に関する課題解決につながる食環境整備について検討し、栄養・食生活の視点からも働く世代の生活習慣病対策の推進を図りました。

区分	開催日	内 容	参加者数
協議会	3 月 9 日 (Web 開催)	「働く世代の生活習慣病対策～産学官で連携した食環境整備～」 1 働く世代の生活習慣病対策に関する動向と課題を踏まえた今後の方向性 2 令和 4 年度部会の開催報告 3 産学官で連携した食環境整備モデル事業について 4 その他	11
部会	12 月 21 日 (Web 開催)	「働く世代の生活習慣病対策～産学官で連携した食環境整備～」 1 「働く世代の生活習慣病対策」の方向性とその背景について 2 地域・企業等の取組状況について 3 各企業に応じた食環境整備について 4 その他	11

イ 国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体状況、栄養摂取状況及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料とするため、国民健康・栄養調査、それに合わせて県民健康・栄養調査を実施しました。

対象地区	対象		実施	
	世帯数	人数	世帯数	人数
秦野市三屋	18	60	11	42

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

ア 市町村に対する企画・技術支援

秦野市、伊勢原市及び当センターの栄養士で管内の円滑な栄養改善業務の推進を図るため、栄養業務連絡会を開催しました。

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加者数
6月1日	1 「管内における栄養・食生活業務について」 (1) 令和3年度事業報告 (2) 令和4年度事業計画 2 意見交換 (1) コロナ禍での調理実習や教室等での試食、給食など、 両市や県の状況について 3 その他	Web 開催	21
10月4日	1 栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活対策推進事業について 2 人材育成について 3 災害時栄養食生活支援活動について 4 その他	平塚保健福祉事務所秦野センター	5
2月10日	1 栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活対策推進事業について 2 人材育成について 3 その他	Web 開催	5

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

管内の食育及び栄養・食生活対策の一層の推進を図るため、保健・医療・福祉・学校等の関係者に対し、研修会を実施しました。

開催日	内 容	開催方法	参加者数
7月4日 ～7月22日	テーマ「SDGs、栄養士は、何が出来る？持続可能な食育・給食提供に向けて」 (1) 講演「SDGsのいろは～誰一人取り残さない食育～」 講師：神奈川県立保健福祉大学 講師 樋口良子氏 (2) 情報提供「神奈川県のSDGs の取り組みについて」 担当：いのち・未来戦略本部室SDGs推進G 副主幹 (3) 意見交換「給食施設や地域でも取り組めること」 ・秦野市保育こども園課栄養士 ・伊勢原市小学校栄養教諭 ・県立施設管理栄養士 助言者：神奈川県立保健福祉大学 講師 樋口良子氏	動画配信	102

ウ 職域と連携した生活習慣病対策

(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部では、希望する会員事業所の新入社員に対し、安全衛生教育を実施されています。平成29年度より、秦野商工会議所でも開催される食教育の部分を当センターで担当しています。

開催日	内容	対象	参加者数
4月11日	講話 「食生活と健康」	(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部における会員事業所の新入社員	31
7月11日	講話 「あなたの会社を元気にする、おとなの食育」	労安協平塚支部会員事業所の労働衛生担当者等	18
7月22日			24

エ 地域や職域などの人材育成

食生活改善推進団体の育成、地域活動栄養士の活動支援

食生活改善推進団体さんろく会の地域リーダーをはじめ、健康づくりや保健・医療の分野で活動する関係者が組織する団体等に対して、食生活改善等の活動が円滑に行われるよう年間を通じて支援しました。

対 象	指導回数	延べ人数
食生活改善推進団体さんろく会会員	14 (書面及び対面)	217
秦野栄養士交流会	0	0

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

関係機関との連携のもと、長期継続、個別性の高い疾患の重症化予防のための栄養指導やQOLの向上をめざした食生活支援を行いました。

ア 個別栄養指導及び訪問栄養指導

第3金曜日の定例日、その他調整による予約制で個別栄養相談の実施、及びハイリスク児対策として発育発達相談、摂食機能障害相談を実施しました。

疾病別	糖尿病合併症	肥満合併症・ 脂質異常症	肝疾患	腎疾患	心疾患	難病	障害児・者	がん	精神	ハイリスク児	高齢者等の 低栄養	食物アレルギー	その他	合計
件数	43	0	1	6	0	0	0	0	3	1	3	0	5	62

イ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に関わる医療や福祉、職域等の関係者に対して、研修会を行いました。（開催日と内容は特定給食施設等講習会と合同開催のため再掲、参加者数は本事業のみを計上）

開催日	内 容	参加者数
9月15日 (Web開催)	○講義「ナッジを活用した給食からの健康支援」 講師 青森大学 客員教授 竹林 正樹 氏	4
11月30日 (Web開催) 12月6日 ～1月6日 (動画配信)	○講義「今、栄養指導の現場で何がおきているのか ー高齢者の低栄養とフレイル予防への取り組みー」 講師：社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名メ ディカルプラザ 栄養科 主任（管理栄養士） 清水 陽平 氏 *平塚保健福祉事務所と合同開催	8
3月15日 (Web開催)	○講義「食べ方が気になるお子さんへの支援について」 講師 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔 医学講座口腔衛生学部門 講師 石川 健太郎 氏 *歯科と合同開催（再掲）	6

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供及び提供された情報の活用を目指して、食品表示法第4条に基づく食品表示基準、並びに健康増進法第43条及び第61条に基づく特別用途食品の普及併発と活用推進、同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を行いました。

ア 消費者等への栄養表示等の普及啓発

対 象	回 数	参加者数
事業者	0	0
消費者（糖尿病患者会、食生活改善推進団体、食生活改善推進員養成講座、事業所職員 等）	10	124
給食施設	0	0
その他	0	0
計	10	124

イ 誇大表示等適正化指導

不適正な表示確認件数	改善指導実施回数	改善確認済み件数
栄養成分表示	0	0
栄養機能食品	0	0
虚偽誇大表示	0	0

ウ 栄養表示等相談・指導

相談者	相談件数	相談者	相談件数
食品関連事業者	6件7回	消費者	0件0回

6 健康増進・がん対策

(1) 住民へのがん検診普及啓発

2次予防に有効ながん検診について、関係団体やがん体験者等の協力を得て、地域住民を対象としたがん検診の受診率向上を目指した普及啓発に取り組みました。

開催日	内 容	会 場	参加者数
10月16日	がん検診普及啓発キャンペーン (乳がんモデル触診、がんクイズ、リーフレット配布、アンケート実施等)	イオン秦野店	300

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

介護保険運営指導を行った際に、施設職員のがん検診受診を促進するよう管理者に伝えるとともに、管理者を通じて職員にリーフレットを配付しました。

令和4年度は8事業所において実施しました。

(3) 健康増進事業担当者連絡会

市町村の健康増進事業の実施状況や課題を把握し、必要時に助言等の支援を行うため、「健康増進事業担当者連絡会」として管内市担当に健康増進事業ヒアリングを実施しました。

開催日	内 容	参加者数
7月5日	・秦野市における「令和3年度健康増進事業自己評価票」に基づいたヒアリング ・伊勢原市における「令和3年度健康増進事業自己評価票」に基づいたヒアリング (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市ごとに時間を分けて実施)	7

(4) 健康づくりのための保健医療データ活用事業

平成30年度から保健医療データなどを活用し県と市町村が連携し地域課題等の分析や評価を行い、健康づくり事業のより効果的な事業展開及び未病改善等の施策の推進を図るために「神奈川県保健医療活用事業」が開始しました。事業内容の1つ「健康づくりのためのデータ活用事業」の地区別研修は平塚保健福祉事務所と共催で実施しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
8月18日	データを活用した健康課題の抽出、事業評価方法	目白大学看護学部看護学科 准教授 藤井 仁氏	Web 開催	22
8月25日	データ分析と事業評価、実際のデータを使用して分析演習	目白大学看護学部看護学科 准教授 藤井 仁氏	平塚保健福祉事務所	17

(5) 糖尿病重症化予防市町村支援事業

令和2年度から神奈川県糖尿病重症化予防事業市町村支援事業が開始となり、市町村の取組状況の把握や市町村の健康課題等に応じた支援を行いました。

ア 糖尿病重症化予防事業に対するヒアリング

開催日	内 容	参加者数
10月6日	1 糖尿病重症化予防事業の取り組み状況確認 (1) 糖尿病性腎症重症化予防事業 (2) 生活習慣病重症化予防事業(慢性腎臓病) (3) 生活習慣病重症化予防事業 2 県医療保険課からの情報提供 3 情報交換	11

イ 糖尿病重症化予防地域別研修

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
2月21日	はじめてのナッジ ちょっとした工夫で人を 動かす方法	政策局いのち未来 戦略本部室 未来 創生グループ職員	平塚保健福祉事 務所秦野センタ ー	8

7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する知識の普及と疾患の予防を図るとともに、認知症を介護する家族等を支援するため、専門医による相談や訪問指導等、保健・医療・福祉の連携を図りながら事業の推進に努めています。

また、平成13年11月1日より徘徊高齢者等SOSネットワーク事業、平成15年度より老人性認知症疾患処遇困難事例検討事業として、新たに若年性認知症を取り上げ実施しました。平成31年からは市町村、関係機関等との連携を含めた事業体系の見直しが行われ、専門職派遣事業やネットワーク構築事業などを行いました。

(1) 相談・訪問・支援事業

ア 相談内容

区分	相談 実件数	相談内容（延べ数）							計
		疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	入院 入所	介護 保険 サービス	その 他	
精神科医等の定例相談	14	13	9	13	0	1	3	6	45
随時相談	36	55	17	143	20	25	44	200	504
計	50	68	26	156	20	26	47	206	549

イ 相談の対象と方法

(件数は、延べ数)

区分	相談 件数	相談の対象		相談の方法		
		新規相談	継続相談	電話	面接	その他 (訪問等)
精神科医等の定例相談	14	14	0	0	9	5
随時相談	236	38	198	201	10	25
計	250	52	198	201	19	30

ウ 認知症サポーター養成講座

開催日	内容	対象	講師	場所	参加 人数
9月2日	コグニサイズ 認知症を理解する	実習生学生	当センター 保健師	当センター	33
12月16日		秦野市食生活改善推進団体 さんろく会			57

(2) 認知症等行方不明 SOS ネットワーク支援事業

認知症などが原因で行方不明となる方が年々増えているため、早期発見、保護に関し、行政・社会福祉関係機関・警察・郵便局・交通機関等の協力を得て、各市において SOS ネットワークシステムを実施しています。

なお、近隣地域、広域地域の窓口については「神奈川県認知症等行方不明 SOS ネットワークの運用に関わる連絡調整事務要領」に基づき対応しています。

ア 認知症等行方不明 SOS ネットワーク事業広域依頼数

区分	秦野市	伊勢原市	合計
搜索依頼	0	1	1

イ 認知症等行方不明 SOS ネットワーク管内担当者会議

開催日	内容	講師	場所	参加人数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

(3) 専門職派遣事業

ア 研修会及び講演会

開催日	内容	講師	場所	参加人数
1月19日	講演会：認知症になっても幸せに暮らしていくために私たちができること～優しさを伝えるケア～	秦野厚生病院 認知症看護認定看護師 山武 夕子	Web 開催	108

イ 事例検討会

開催日	内容	出席機関	助言者	場所	参加人数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				

(4) 管内 2 市及び団体との連携

ア 認知症初期集中支援推進事業

秦野市、伊勢原市が開催する認知症初期集中支援チーム員会議に出席しました。

区分	秦野市	伊勢原市
回数	2	1

イ 認知症家族会

秦野市、伊勢原市で開催している、認知症患者家族会に支援しました。

名称	秦野市認知症を抱える家族の会 「ひまわりの会」	伊勢原市認知症患者家族会 「手と手の会」
回数	0	0

8 精神保健福祉

住民の精神的健康の保持増進を図るため、医師、福祉職、保健師等が行う精神保健福祉相談や訪問等の事業を通して、精神疾患の早期発見・早期治療の促進と専門性や広域性が求められる事項について支援等を行っています。

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築については保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置しました。管内精神科病院のケア会議を Web で行い、アドバイザーに参加をいただき、入院患者の退院支援の事例検討を行いました。

自殺対策については、関係機関、民間企業、精神福祉団体で構成する地域自殺対策検討会及び研修会を開催し、地域の連携を強化しています。

(1) 地域精神保健福祉連絡協議会

ア 地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	関係機関	内 容	場 所	参加者数
3月6日	秦野市、伊勢原市、精神科病院、地域活動支援センター、家族会等	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度当センターの精神保健福祉関係業務の実施について 次年度の事業予定について 	Web 開催	15

イ 部会

開催日	名 称	内 容	実施方法	参加者数
7月6日	第1回精神科医療機関等連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度当センターの事業について 各所の今年度の体制と取り組み等の共有 情報交換 その他 	Web 開催	13
11月18日	第2回精神科医療機関等連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 各所の取り組みについて 地域移行地域定着支援事業について 次年度の取り組みについて 	Web 開催	23
3月16日	地域自殺対策検討会	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策に関する、国及び県の動向について 令和4年度当センターにおける自殺対策の取組み状況等 秦野市、伊勢原市における自殺対策計画について 神奈川県自殺未遂者支援事業実施報告 関係機関の活動紹介 	Web 開催	12

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会及び研修会

アドバイザーに今後の支援展開と個別事例の支援について助言をいただき、検討を行いました。

ア 精神障がい地域包括ケアシステム検討会議

日時	内容	講師
3月24日	今後の支援展開への助言	田園調布学園大学 教授 神奈川県立保健福祉大学 助教授 東海大学 講師

イ Web ケア会議

日時	内容	講師	対象
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(3) 措置入院者の退院後支援

9名の措置入院者支援を実施

(4) 精神保健福祉業務統計（相談、訪問指導）

ア 把握区分

区分	保健所把握新	年度新	実人数	延べ人数
相談	272	87	390	1,425
訪問指導		51	49	150

イ 相談性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	183	201	6	0	30	50	48	71	60	31	38	43
延べ人員	644	775	6	0	63	295	216	224	261	86	112	50

ウ 訪問性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	24	25	0	0	2	9	9	8	9	1	11	0
延べ人員	94	56	0	0	8	21	38	28	35	4	16	0

エ 相談訪問契機

区分	市町村	医療機関	その他	計
相談 実人員	33	22	335	390
訪問指導 実人員	2	7	40	49

オ 相談種別

区分	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他	計
相談 延べ人員	868	437	33	36	51	1,425
訪問指導 延べ人員	98	43	1	7	1	150

カ 診断名

区分	器質性精神障害	アルコールによる精神・行動の障害	覚醒剤等他の薬物	統合失調症	気分（感情）障害	ストレス関連障害	生理的障害等	成人の人格・行動障害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期・青年期の障害	てんかん	診断保留	異常と認めず	未受診	不明	計
相談 実人員	5	11	2	72	40	11	3	7	8	11	0	0	9	4	111	101	395
訪問 実人員	1	0	0	18	10	1	1	2	0	0	0	0	2	1	7	6	49

キ 担当者（複数対応）

区分	医師	福祉職	保健師	その他	計
相談	64	1,402	25	2	1,493
訪問指導	10	150	0	0	160

(5) 教育広報活動

精神保健福祉知識の普及啓発

開催日	内容	場所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(6) 地域自殺対策

ア 地域自殺対策検討会

開催日	内 容	開催形式	参加者
3月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の自殺の現状について ・参画機関の取組共有 ・今後の連携について 	Web 開催	12

イ 自殺対策スキルアップ研修(自殺未遂者支援研修)

開催日	内 容	講 師	開催形式	対 象	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				

ウ 自殺対策ゲートキーパー養成研修講座

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				

エ 自殺未遂者支援事業調整会議への参加

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加者
7月8日	取組報告、情報共有	Web 開催	11
3月3日	取組報告、情報共有	Web 開催	11

(7) 医療保護関係事務（精神保健福祉法施行事務）

ア 精神保健診察

精神保健福祉センター兼務職員として調査を行いました。

区分	調査件数	立会件数
法第 22 条（一般申請）	0	0
法第 23 条（警察官通報）	44	0
法第 26 条の 2（精神病院の届出）	0	0

イ 精神科病院実地指導、実地審査（法第 38 条の 6）

(ア) 実地指導（精神科病院に対する立入調査・指導）

施設数	4
-----	---

(イ) 実地審査（精神科病院に入院中の患者に対する精神保健指定医の診察・審査）

施設数	審査結果								審査件数
	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	入院不要	
4	2	2	0	12	0	0	0	0	16

ウ その他医療保護事務

区分	件数
医療保護入院者の入院届	371
医療保護入院者の退院届	371
医療保護入院者の定期病状報告	208
措置入院者の定期病状報告	0
計	950

(8) 組織育成活動

医療機関、市町村、社会福祉協議会等の機関との連携を図るとともに、当事者、家族会、ボランティア団体、社会復帰施設等に対して支援及び助言を行いました。

区分	関係機関	関係団体	その他	計
機関・団体数	2	1	0	3
援助回数	3	1	0	4

(9) その他の取組

内容	参加回数
心神喪失者医療観察法ケア会議等	5

9 感染症対策

国際交流の活発化、航空機による大量輸送の進展等により、海外の感染症が国内に侵入する機会が増加しており、医師から感染症発生の届出のあった際には、患者と接触者の調査、病原体検査、保健指導、感染症発生動向調査等、感染症のまん延防止に努めています。

平成 29 年度から、デング熱やジカウイルス感染症の発生・流行に備え、蚊媒介感染症対策の一環として、蚊の生息調査を開始しましたが、令和 2 年度から 4 年度までは、新型コロナウイルス感染症対応のため中止になりました。

また、定点把握により、まん延していると判断された感染症について、市・医師会へ情報提供し、地域全体での注意を促しています。

(1) 感染症発生状況

ア 1 類感染症発生状況

発生なし

イ 2 類感染症発生状況

2 類相当の新型インフルエンザ等感染症である新型コロナウイルス感染症が 25,570 件発生しました。結核については、[1 2 結核予防] をご覧ください。

ウ 3 類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数	無症状病原体保有者	接触者検便延べ数
腸管出血性大腸菌感染症	9	7	2	4

エ 4 類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数
オウム病	1	1
つつが虫病	7	7
レジオネラ症	9	9
計	17	17

オ 5 類感染症（全数把握）発生状況

病名	発生件数	患者数
アメーバ赤痢	1	1
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2
後天性免疫不全症候群	3	3
侵襲性肺炎球菌感染症	2	2
梅毒	20	20
計	35	35

カ 5類感染症（定点把握）に係る定点医療機関数

区 分	医療機関数	備 考
インフルエンザ	10	うち6箇所は小児科定点が兼ねる
小児科	6	
眼科	1	
性感染症	2	
疑似症	2	1箇所は性感染症定点が兼ねる
計	21	

(2) 蚊の生息調査

ア 蚊の種類別採取数

採取場所	種類	6月	7月	8月	9月	10月	合計
秦野市カルチャー パーク	ヒトスジシマカ						
	アカイエカ群						
	コダカアカイエカ						
	その他						

新型コロナウイルス感染症対応のため未実施

イ 蚊のウイルス検査結果（デング、ジカ、ウエストナイル、日本脳炎及びチクングニアウイルス）

月	6月	7月	8月	9月	10月
検査結果	新型コロナウイルス感染症対応のため未実施				

10 難病対策

(1) 指定難病医療費助成

平成27年1月1日より新たに法律が施行されたことに伴って110種類に拡大した医療費助成の対象は、その後多くの疾病が追加され、令和4年1月現在338種類となっています。

特定医療費（指定難病）医療受給者証受付状況（当センター受付分のみ）

区分	件数
医療受給者証交付新規申請	224
医療受給者証交付更新申請 （県庁等受付含む）	603
その他（特定医療費請求申請他）	245

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

難病患者及びその家族を対象に、療養上の不安の解消を図るため、保健や医療及び福祉等に関する相談指導等を実施しました。また、きめ細やかな支援が必要な難病患者に対し、保健・医療・福祉等の関係機関と連携のもと、適切な在宅療養支援を提供するための検討を行いました。

ア 在宅療養支援計画策定・評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

イ 医療相談事業

(ア) 難病リハビリ教室

在宅療養中の難病患者及び家族を主な対象とし、療養生活の質を高めるための一助として、教室等を開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(イ) 医療講演会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

(ウ) 難病患者と家族のつどい

開催日	内 容	講 師 等	場 所	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

ウ 訪問相談事業

(ア) 家庭訪問

区分	計	神経系	膠原病	血液系	循環器系	消化器系
実人数	14	13	1	0	0	0
延べ人数	32	31	1	0	0	0

(イ) 相談

区分	計	面接	電話	文書
人数	387	163	221	3

(3) 難病対策地域協議会

ア 難病対策地域協議会

開催日	内容	参加者数
3月2日	難病対策事業の実施状況について 地域で支える個別支援状況について 令和5年度難病対策事業実施計画について	21名

イ 医療連携検討会

開催日	内 容	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(4) 難病患者保健福祉従事者研修会

開催日	内 容	講 師	開催形式	参加者数
9月27日	「膠原病の基礎知識とケアのポイント～リウマチ患者の支援を中心に～」 膠原病の基礎知識や進行過程、介護職としてケアマネージャーの関わり等について	湘南リウマチ膠原病内科 院長 上原 武晃 氏	Web 開催	99名

(5) 骨髄移植推進事業（骨髄ドナー登録会）

開催日	場所	登録者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

指定医療費（指定難病）医療受給者証交付件数

告示 番号	疾病名	令和4年3月31日時点			令和5年3月31日時点		
		秦 野 市	伊 勢 原 市	合 計	秦 野 市	伊 勢 原 市	合 計
(001)	球脊髄性筋萎縮症	0	1	1	0	1	1
(002)	筋萎縮性側索硬化症	10	4	14	11	4	15
(005)	進行性核上性麻痺	10	6	16	8	7	15
(006)	パーキンソン病	189	106	295	182	111	293
(007)	大脳皮質基底核変性症	5	1	6	4	2	6
(008)	ハンチントン病	1	0	1	2	0	2
(010)	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	1	0	1
(011)	重症筋無力症	36	20	56	37	21	58
(013)	多発性硬化症／視神経脊髄炎	19	21	40	23	23	46
(014)	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	5	3	8	5	3	8
(015)	封入体筋炎	0	0	0	0	1	1
(016)	クロウ・深瀬症候群	1	0	1	1	0	1
(017)	多系統萎縮症	11	4	15	9	4	13
(018)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	38	18	56	38	18	56
(019)	ライソゾーム病	2	1	3	3	1	4
(020)	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	1	0	1
(021)	ミトコンドリア病	2	2	4	2	2	4
(022)	もやもや病	13	11	24	14	10	24
(023)	プリオン病	1	0	1	0	0	0
(026)	HTLV-1 関連脊髄症	1	0	1	1	1	2
(028)	全身性アミロイドーシス	4	2	6	7	3	10
(034)	神経線維腫症	5	3	8	4	2	6
(035)	天疱瘡	2	2	4	2	2	4
(036)	表皮水疱症	1	0	1	1	0	1
(037)	膿疱性乾癬(汎発型)	3	3	6	3	2	5
(038)	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	0	1	1	0	1
(040)	高安動脈炎	8	3	11	6	3	9
(041)	巨細胞性動脈炎	2	1	3	3	2	5
(042)	結節性多発動脈炎	2	2	4	1	3	4
(043)	顕微鏡的多発血管炎	15	14	29	15	12	27
(044)	多発血管炎性肉芽腫症	2	1	3	2	1	3
(045)	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	11	6	17	15	5	20

(046)	悪性関節リウマチ	4	2	6	4	1	5
(047)	パージャール病	2	0	2	2	0	2
(048)	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	2	3	0	2	2
(049)	全身性エリテマトーデス	99	53	152	96	54	150
(050)	皮膚筋炎／多発性筋炎	37	19	56	37	20	57
(051)	全身性強皮症	34	15	49	37	13	50
(052)	混合性結合組織病	17	8	25	17	8	25
(053)	シェーグレン症候群	11	3	14	10	4	14
(054)	成人スチル病	3	3	6	3	4	7
(056)	ベーチェット病	20	7	27	20	6	26
(057)	特発性拡張型心筋症	15	3	18	18	3	21
(058)	肥大型心筋症	6	4	10	5	4	9
(060)	再生不良性貧血	14	6	20	11	7	18
(061)	自己免疫性溶血性貧血	1	0	1	1	0	1
(062)	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	1	3	2	1	3
(063)	特発性血小板減少性紫斑病	25	11	36	24	13	37
(065)	原発性免疫不全症候群	3	4	7	3	3	6
(066)	IgA 腎症	8	8	16	11	11	22
(067)	多発性嚢胞腎	11	16	27	12	18	30
(068)	黄色靭帯骨化症	7	5	12	6	7	13
(069)	後縦靭帯骨化症	36	13	49	30	16	46
(070)	広範脊柱管狭窄症	0	2	2	0	2	2
(071)	特発性大腿骨頭壊死症	29	15	44	26	15	41
(072)	下垂体性 ADH 分泌異常症	3	1	4	3	1	4
(074)	下垂体性 PRL 分泌亢進症	2	0	2	2	0	2
(075)	クッシング病	0	1	1	1	1	2
(077)	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	1	6	5	1	6
(078)	下垂体前葉機能低下症	15	12	27	13	13	26
(079)	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	2	2	0	2
(081)	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	2	2	0	2	2
(083)	アジソン病	1	0	1	1	0	1
(084)	サルコイドーシス	8	7	15	7	8	15
(085)	特発性間質性肺炎	18	10	28	17	7	24
(086)	肺動脈性肺高血圧症	3	4	7	4	6	10
(087)	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0
(088)	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6	3	9	8	4	12
(089)	リンパ脈管筋腫症	0	1	1	0	0	0

(090)	網膜色素変性症	39	20	59	37	20	57
(091)	バッド・キアリ症候群	0	1	1	0	1	1
(092)	特発性門脈圧亢進症	1	1	2	1	1	2
(093)	原発性胆汁性胆管炎	23	12	35	22	13	35
(094)	原発性硬化性胆管炎	0	1	1	0	1	1
(095)	自己免疫性肝炎	3	2	5	5	1	6
(096)	クローン病	57	34	91	50	34	84
(097)	潰瘍性大腸炎	148	102	250	147	100	247
(098)	好酸球性消化管疾患	1	0	1	1	0	1
(107)	若年性特発性関節炎	2	0	2	2	0	2
(113)	筋ジストロフィー	5	8	13	4	8	12
(117)	脊髄空洞症	1	1	2	1	2	3
(122)	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	0	0	1	1
(127)	前頭側頭葉変性症	0	0	0	1	0	1
(144)	レノックス・ガストー症候群	1	0	1	1	0	1
(145)	ウエスト症候群	0	1	1	0	1	1
(158)	結節性硬化症	2	1	3	1	1	2
(159)	色素性乾皮症	1	0	1	1	0	1
(162)	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	1	1	2	2	1	3
(167)	マルファン症候群	4	0	4	5	1	6
(168)	エーラス・ダンロス症候群	1	0	1	1	0	1
(189)	無脾症候群	0	0	0	0	1	1
(208)	修正大血管転位症	1	1	2	1	1	2
(209)	完全大血管転位症	1	0	1	1	0	1
(210)	単心室症	0	2	2	0	2	2
(217)	エプスタイン病	1	2	3	1	2	3
(218)	アルポート症候群	0	0	0	1	0	1
(220)	急速進行性糸球体腎炎	0	2	2	0	2	2
(221)	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0	0	0
(222)	一次性ネフローゼ症候群	9	6	15	12	8	20
(224)	紫斑病性腎炎	2	0	2	1	0	1
(226)	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	1	2	1	0	1
(227)	オスラー病	0	1	1	0	1	1
(230)	肺胞低換気症候群	0	1	1	0	1	1
(240)	フェニルケトン尿症	1	0	1	1	0	1
(266)	家族性地中海熱	1	0	1	1	0	1
(271)	強直性脊椎炎	3	2	5	4	2	6

(281)	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	1	1	0	1
(283)	後天性赤芽球癆	1	2	3	1	0	1
(288)	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	1	3	1	2	3
(289)	クローンカイト・カナダ症候群	2	1	3	2	1	3
(296)	胆道閉鎖症	0	1	1	0	1	1
(297)	アラジール症候群	0	0	0	0	1	1
(300)	IgG4 関連疾患	1	1	2	1	1	2
(306)	好酸球性副鼻腔炎	7	6	13	10	6	16
(318)	シトリン欠損症	1	1	2	1	1	2
(327)	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	1	1	0	1	1
(331)	特発性多中心性キャッスルマン病	4	1	5	4	1	5
合計		1,178	695	1,873	1,167	720	1,887

1.1 エイズ・性感染症予防

地域ぐるみのエイズ対策をすすめるとともに、エイズ相談及びエイズ・性感染症予防啓発のための講演等を行っています。

(1) 相談・検査数

検査は、平成26年度より本所に集約となりましたが、相談は随時行っています。

エイズ 相談・検査実施状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談件数	0	2	6

(2) 性感染症予防対策事業

エイズ・性感染症予防講演会

開催日	実施校名	講師	参加者数
7月4日	秦野市立東中学校	当センター職員	94
11月8日	秦野市立南が丘中学校	あゆみ助産院 小見 裕恵氏	123
2月20日	秦野市立大根中学校	あゆみ助産院 小見 裕恵氏	147
2月21日	秦野市立鶴巻中学校	あゆみ助産院 小見 裕恵氏	137
2月27日	秦野市立西中学校	当センター職員	209

1.2 結核予防

当センター管内での登録患者73人（令和5年3月31日現在、潜在性結核患者含む）の健康管理と、患者の早期発見のために各種の検診等を行っています。

(1) 結核患者の指導・管理状況

結核登録患者に対し、家庭訪問を行い、指導・管理に努めました。

ア 家庭訪問

実人数	延べ人数
22	96

イ 定期病状調査事業

結核登録患者であって病状把握が困難な者24名について、保健所長から医療機関へ情報提供を求め、患者管理の的確化を図りました。

(2) 感染症診査協議会

感染症法第 24 条に基づき、感染症診査協議会結核部会を毎月第 2、第 4 水曜日に、平塚保健福祉事務所において開催し、医療費公費負担の診査等を行いました。

診査件数

	入院勧告	医療費公費負担申請	計
承認	15	65	80
不承認	0	0	0
保留	0	4	4
申請件数(計)	15	69	84

(3) 結核患者の登録管理状況 (令和 4 年末時点)

ア 登録患者数 (令和 4 年 12 月 31 日現在)

	総数 (人)	活動性結核				肺 外 核 活 動 性	不活 動性 結核	活動 性不 明	潜在 性結 核感 染症 別掲
		肺結核活動性			登録 時 菌 陰 性/ そ の 他				
		登録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登録 時 菌 陰 性/ そ の 他					
総数	65	4	12	0	5	33	11	16	
0～4 歳	1	0	0	0	0	1	0	1	
5～9 歳	0	0	0	0	0	0	0	2	
10～14 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	
15～19 歳	1	0	0	0	0	1	0	0	
20～29 歳	9	0	3	0	0	3	3	1	
30～39 歳	5	0	0	0	0	2	3	0	
40～49 歳	5	0	1	0	0	3	1	4	
50～59 歳	7	1	2	0	0	3	1	3	
60～69 歳	11	1	2	0	0	6	2	4	
70 歳以上	26	2	4	0	5	14	1	1	
受療別	入院	4	3	1	0	0	0	0	
	在宅医療	18	1	10	0	5	0	2	4
	経過観察	42	0	1	0	0	33	8	12
	不明	1	0	0	0	0	0	1	0
市別	秦野市	45	3	7	0	4	24	7	12
	伊勢原市	20	1	5	0	1	9	4	4

イ 新登録患者数（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

	総数 (人)	活動性結核				潜在性結核感染症 別掲	
		肺結核活動性			肺外結核活動性		
		登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性/その他			
総数	28	8	11	1	8	6	
0～4歳	0	0	0	0	0	0	
5～9歳	0	0	0	0	0	0	
10～14歳	0	0	0	0	0	0	
15～19歳	0	0	0	0	0	0	
20～29歳	4	1	2	1	0	1	
30～39歳	0	0	0	0	0	0	
40～49歳	2	0	2	0	0	1	
50～59歳	2	1	1	0	0	1	
60～69歳	4	2	2	0	0	2	
70歳以上	16	4	4	0	8	1	
市別	秦野市	20	7	5	1	7	3
	伊勢原市	8	1	6	0	1	3

(4) 接触者健康診断

ア 管理検診

結核登録患者のうち、現在治療を受けていない者の医学的状況を把握するために、検診受診状況と健康状態を確認しました。

対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
			要医療	経過観察	観察不要
34	31	91.2%	0	31	0

イ 接触者健診

結核のまん延防止を目的として、結核患者の家族や接触者を対象に健康状態を確認し、接触者健診を実施しました。

対象者数	受診者数		受診率	受診結果		
	保健所(延べ)	医療機関等(延べ)		要医療	経過観察	観察不要
84	66 (70)	10 (20)	90.5%	5	10	61

*要医療は、QFT陽性で潜在性結核感染症を含む

*経過不要は、QFT陰性及び胸部エックス線結果フォロー終了

(5) 神奈川県内の結核病院との連携事業

結核治療を継続し、完治できることを目的として、結核病床を有する医療機関と連携を図り、結核治療中断者の早期発見と受診勧奨等の保健指導を行いました。

内 容	件 数
医療機関への受診状況照会実件数	21
医療機関への受診状況照会延べ件数	82
治療中断者（2か月以上の受診なし）	0

(6) 結核医療従事者研修

平塚保健福祉事務所、秦野センター管内の医療機関等を対象に、結核対策の向上に役立てることを目的とし、研修会を例年開催していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

年月日	内 容	講 師	参加者数
令和5年 2月20日	「結核治療の実際 ～潜在性結核感染症も含めて ～」	公益財団法人結核予防 会結核研究所 企画・医学科 課長 平尾 晋 氏	54

1 3 肝臓疾患対策

(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施件数

B型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	1件
医療機関で実施（受診券交付）	1件
C型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	1件
医療機関で実施（受診券交付）	1件

(2) 医療費助成制度の申請受付状況

内 容	新規	2回目 (更新・再治療含む)	変更等
インターフェロンフリー治療	12	0	3
インターフェロン治療	7	0	0
核酸アナログ製剤治療	7	124	17
3剤併用療法治療	0	0	0
計	26	124	20

1 4 原爆被爆者援護

(1) 当所管内の被爆者健康手帳等交付者数(令和5年3月31日現在)

区 分	計
被爆者健康手帳	47
第1種健康診断受診者証	0
第2種健康診断受診者証	2
被爆者のこども受診証	107
計	156

(2) 被爆者健康診断実施状況

実施日	区 分					うち、 要精検
	被爆者	第一種	第二種	被爆者のこども	計	
5月12日	1	0	0	0	1	1
11月10日	1	0	0	1	2	0
計	2	0	0	1	3	1

(3) 被爆者医療費支給申請

区 分	計
一般疾病医療費支給申請	1
被爆者のこどもの医療費支給申請	14
はり・きゅう・マッサージ施術費補助支給申請	0
葬祭料支給申請	1
計	16

第4章 安心できる暮らしを支える 生活衛生

1 食品衛生

(1) 食品営業施設の許認可、監視指導等の件数

区 分	市別施設数				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数
	秦野市	伊勢原市	移動営業	計	継続	新規		
飲食店営業※ ¹	1,031	693	158	1,882	0	388	144	1,380
喫茶店営業	26	9	5	40	0	0	7	2
菓子(パンを含む)製造業	125	59	5	189	0	29	8	71
アイスクリーム類製造業	1	3	0	4	0	0	0	1
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	1	1	0	2	0	0	0	1
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類販売業※ ²	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	6	7	0	13	0	0	0	15
食肉販売業	37	25	0	62	0	6	1	40
食肉製品製造業	1	2	0	3	0	0	0	3
魚介類販売業	39	25	0	64	0	7	5	35
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	0	0	0	0	0	0	1	0
食品の冷凍又は冷蔵業	0	0	0	0	0	0	1	0
清涼飲料水製造業	1	1	0	2	0	0	0	1
乳酸菌飲料製造業	0	1	0	1	0	0	0	1
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業	1	2	0	3	0	0	0	1
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ製造業	3	1	0	4	0	0	0	0
ソース類製造業	2	0	0	2	0	0	0	0
酒類製造業	2	1	0	3	0	1	0	1
豆腐製造業	8	5	0	13	0	4	0	14
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	3	1	0	4	0	2	1	5
そうざい製造業	23	21	0	44	0	11	1	29
添加物製造業	5	1	0	6	0	0	0	0
調理機能を有する自動販売機(要許可)	2	1	0	3	0	3	1	3
水産製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
液卵製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	1	0	0	1	0	1	0	1
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業	2	1	0	3	0	3	0	6
複合型冷凍食品製造業	0	1	0	1	0	0	0	2
漬物製造業	10	5	0	15	0	7	0	10
密封包装食品製造業	4	0	0	4	0	4	0	3
食品の小分け業	0	1	0	1	0	0	0	2
計	1,334	867	168	2,369	0	466	170	1,627
県 魚介類行商※	0	0	0	0	0	0	0	0
条 魚介類加工業	2	2	0	4	0	0	1	0
例 発酵乳等販売業※	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	0	4	0	0	1	0
総 計	1,336	869	168	2,373	0	466	171	1,627

※1 令和4年6月1日より、屋台型臨時営業の施設数、監視件数等が含まれます。

※2 令和3年6月1日以降営業届に移行された業種

(2) 営業届出施設及び監視状況

種別	項目	市別施設数				新規 件数	廃業 件数	監視指導 件数
		秦野市	伊勢原市	移動営業	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	3	1	0	4	0	0	1
	食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	7	4	0	11	2	1	3
	乳類販売業	66	37	0	103	5	18	11
	冰雪販売業	1	0	0	1	0	0	0
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	133	83	0	216	5	3	4
販売業	弁当販売業	3	4	1	8	5	1	0
	野菜果物販売業	16	17	3	36	8	3	6
	米穀類販売業	6	2	0	8	0	1	0
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0	0	0	0	0	0
	コンビニエンスストア	69	49	0	118	7	5	29
	百貨店、総合スーパー	42	27	0	69	20	2	22
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)及び営業許可の対象となる自動販売機を除く。)	59	38	0	97	5	4	12
その他の食料・飲料販売業	111	79	7	197	59	29	42	
製造・加工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	1	0	0	1	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	1	0	0	1	0	0	1
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	5	5	0	10	6	0	7
	農産保存食料品製造・加工業	9	4	0	13	0	0	0
	調味料製造・加工業	4	2	0	6	2	0	2
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	9	2	0	11	2	0	1
	製茶業	6	0	0	6	1	0	0
	海藻製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	卵選別包装業	0	2	0	2	0	0	0
その他の食料品製造・加工業	31	15	2	48	19	2	29	
上記以外のもの	行商	0	0	4	4	1	0	2
	集団給食施設	66	45	0	111	4	2	42
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	1	1	0	2	0	1	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	5	0	6	1	0	1
計		650	422	17	1,089	152	72	215

※旧報告営業施設の営業届出猶予期間の施設を除く

(3) 許可営業施設数等の推移

年度	許可営業施設数		許可件数		廃業
	秦野市	伊勢原市	継続	新規	
令和2年度	1,978	1,264	337	205	226
令和3年度	1,331	862	89	306	279
令和4年度	1,336	869	0	466	171

※令和3年6月1日より営業届出制度の創設に伴い、施設数の推移に相関性はありません

※食品衛生法改正後初回の許可は、継続施設についても全て新規の取扱いになります。

(4) 食品関係等の苦情処理状況

区分		異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装不良	添加物	有症苦情	その他	計
令和2年度		5	0	0	4	5	0	0	11	8	33
令和3年度		14	3	0	4	9	0	0	9	4	43
令和4年度		12	1	5	4	8	1	0	25	3	59
令和4年度苦情処理状況内訳	乳・乳製品及び乳類加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	魚介類及びその加工品	4	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	卵・肉類及びその加工品	2	0	1	2	2	0	0	0	0	7
	穀類及びその加工品	1	0	1	0	1	0	0	0	1	4
	野菜類(豆類を含む)及びその加工品	1	0	3	1	0	0	0	0	0	5
	菓子類	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	4	0	0	0	1	1	0	1	1	8
	不明	0	0	0	1	0	0	0	23	0	24
施設に関するもの		0	0	0	0	4	0	0	0	1	5

(5) 食品等の収去検査

区分	収去検体数	適	不適
冷凍食品	4	4	0
魚介類及びその加工品	6	6	0
肉・卵類及びその加工品	2	2	0
乳・乳製品	1	1	0
乳類加工品	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	2	2	0
穀類及びその加工品	2	2	0
野菜・果実及びその加工品	13	13	0
菓子類	7	7	0
清涼飲料水	0	0	0
酒精飲料	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0
その他の食品	13	13	0
添加物	0	0	0
器具・容器包装	0	0	0
計	50	50	0

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生件数の推移

年 度	発生件数	患者数
令和2年度	0	0
令和3年度	0	0
令和4年度	1	1

(7) 食品衛生に関する衛生教育の実施状況

対象者		開催回数	受講者延べ人数
食品営業者	会場開催	10	571
	eラーニング	-	259
消費者		2	74
計		12	904

※令和3年度よりeラーニングによる食品衛生責任者講習会を実施しています。

2 環境衛生営業施設等

各種の環境衛生営業の施設に対し、衛生管理の徹底を図るため監視指導を実施しています。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

内 訳		対 象			許可(確認)件数	廃止件数	監視指導件数
		施設数					
		秦野市	伊勢原市	計			
旅館	旅館・ホテル	16	47	63	0	0	18
	簡易宿所	22	4	26	2	0	12
	計	38	51	89	2	0	30
興行場		1	3	4	0	0	1
理容所		98	62	160	3	2	39
美容所		244	115	359	14	9	56
クリーニング所	一般店	20	9	29	1	3	2
	取次店	35	22	57	0	3	0
	計	55	31	86	1	6	2
公衆浴場		15	8	23	1	3	19
プール		20	13	33	0	1	10
総計		471	283	754	21	21	157

(2) 環境衛生営業施設数の推移

年度	理容所	美容所	クリーニング所	旅館	興行場	公衆浴場	プール	計
令和2年度	159	351	93	89	4	17	34	747
令和3年度	159	354	91	87	4	17	34	746
令和4年度	160	359	86	89	4	23	33	754

3 生活環境施設

浄化槽の適正管理や、建築物における衛生的環境を確保するなどのため、各種検査、指導及び相談事業を行っています。

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置者に対して、浄化槽の機能が十分に働き、河川が汚染されないよう維持管理の指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	計	
設置基数	8,184	5,812	13,996	47

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

神奈川県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例に基づき、浄化槽保守点検業者に対し監視指導を実施しました。

区分	営業所数				監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	その他	計	
登録営業所数	7	10	5	22	10

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物における衛生的な環境を確保するため、施設の監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
興行場	1(1)	3(3)	4(4)	1
店舗	14(0)	11(0)	25(0)	0
事務所	7(3)	16(2)	23(5)	0
学校	3(2)	3(0)	6(2)	0
旅館	2(0)	4(0)	6(0)	3
図書館	1(1)	0(0)	1(1)	0
集会場	0(0)	1(1)	1(1)	0
遊技場	2(0)	0(0)	2(0)	0
計	30(7)	38(6)	68(13)	4

()内は公共施設

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

登録業者の適正な業務の実施について監視指導を実施しました。

区分	登録件数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
建築物清掃業(1号)	3	4	7	3
建築物空気環境測定業(2号)	0	1	1	0
建築物飲料水水質検査業(4号)	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業(5号)	7	11	18	5
建築物排水管清掃業(6号)	1	0	1	0
建築物ねずみ昆虫等防除業(7号)	2	2	4	0
建築物環境衛生総合管理業(8号)	2	1	3	1
計	15	19	34	9

(5) 温泉施設数及び監視指導状況

温泉の保護とその適正な利用を図るため、源泉及び温泉利用施設について監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
源泉	7	5	12	12
温泉利用施設	12	3	15	15

(6) 温泉関係の許認可

区分	許可数		
	秦野市	伊勢原市	計
温泉動力装置許可申請	0	0	0
温泉利用許可申請	0	1	1

(7) 苦情・相談等処理状況

浄化槽及び衛生害虫等に関する苦情・相談を受け、浄化槽の維持管理等の指導や必要な助言を行いました。

相談内容	浄化槽	ねずみ・衛生害虫	室内環境関係
件数	5	8	0

4 毒物劇物、麻薬取扱施設等

毒物劇物の安全対策について、製造業者から販売業者等までの施設を監視し、さらに、その適正な保管管理の徹底を図り、危害防止に努めています。また、麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について監視指導を実施するとともに薬物乱用防止啓発活動及び薬物乱用防止推進地域連絡会を実施し、地域における薬物乱用の防止を図っています。

(1) 毒物劇物販売業等数

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
秦野市	11	18	10	0	7	0	0	1	2	49
伊勢原市	14	10	3	0	5	1	1	0	1	35
計	25	28	13	0	12	1	1	1	3	84

※兼業とは薬局・薬店・卸売

(2) 毒物劇物販売業等登録・届出件数

区分	毒物劇物販売業			業務上取扱者	計
	一般	農業用品目	特定品目		
新規登録申請	2	0	0	0	2
登録更新申請	13	8	0		21
変更届	3	0	0	0	3
廃止届	4	1	0	0	5

(3) 毒物劇物販売業等立入検査実施状況

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
対象施設数	25	28	13	0	12	1	1	1	3	84
立入検査数	25	0	8	0	3	0	0	1	0	37
違反件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼業とは薬局・薬店・卸売

(4) 麻薬取扱施設監視指導

区分	麻薬卸売業者	麻薬小売業者	病院	診療所等	飼育動物診療施設	麻薬研究者	計
施設数	0	92	14	54	23	7	190
立入検査数	0	56	11	0	0	2	69

(5) 薬物乱用防止啓発活動

開催日	名 称	場 所
6～7月	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	所内ポスター掲示 啓発資材及び冊子の窓口配布
10～11月	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	所内ポスター掲示 啓発資材及び冊子の窓口配布

5 狂犬病予防関係

(1) こう傷事故調査

狂犬病の発生予防及び犬による事故発生防止のため、こう傷犬の飼育指導等を実施しました。

区分	秦野市	伊勢原市	計
こう傷事故届出件数	15	6	21

(2) 飼えなくなった（もしくは所有者不明）犬、猫の引取り

区分		秦野市	伊勢原市	計
窓口での 引取り件数	犬	0	45	45
	猫	26	5	31
計		26	50	76

(3) 犬、猫等の苦情相談等の処理状況

区分	秦野市	伊勢原市	計
捕獲依頼（犬）	1	2	3
収容依頼（犬）	0	1	1
その他（放し飼い、鳴き声等）	114	62	176
計	115	65	180

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市				伊勢原市			
	一般/療養		精神		一般/療養		精神	
	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)
H 9	1,378	827.6	943	566.3	1,743	1,764.8	37	37.5
10	1,378	823.1	942	562.7	1,743	1,757.1	37	37.3
11	1,378	820.2	979	582.7	1,711	1,728.1	37	37.4
12	1,378	819.3	1,048	623.1	1,711	1,719.0	37	37.2
13	1,278	759.1	1,048	622.5	1,711	1,710.2	37	37.0
14	1,371	814.0	1,072	636.5	1,711	1,705.1	37	36.9
15	1,371	813.6	1,072	636.2	1,711	1,707.5	37	36.9
16	1,371	813.5	1,064	631.3	1,711	1,699.8	37	36.8
17	1,371	814.5	1,064	632.1	1,711	1,701.2	37	36.8
18	1,371	813.2	1,064	631.1	1,711	1,700.6	37	36.8
19	1,370	810.3	1,043	616.9	1,419	1,408.7	37	36.7
20	1,365	804.0	985	580.2	1,419	1,407.8	37	36.7
21	1,365	802.0	967	568.1	1,419	1,405.0	37	36.6
22	1,365	800.9	967	567.4	1,419	1,404.2	37	36.6
23	1,365	803.3	967	569.0	1,419	1,403.2	0	0.0
24	1,365	803.1	965	567.8	1,419	1,404.4	0	0.0
25	1,365	805.4	909	536.3	1,419	1,405.9	0	0.0
26	1,365	808.4	909	538.4	1,356	1,342.6	0	0.0
27	1,365	815.5	909	543.1	1,356	1,335.8	0	0.0
28	1,365	818.9	909	545.4	1,356	1,332.2	0	0.0
29	1,365	822.7	909	547.9	1,356	1,327.4	0	0.0
30	1,357	820.5	901	544.8	1,356	1,323.3	0	0.0
R 1	1,279	774.9	901	545.9	1,356	1,327.6	0	0.0
2	1,259	775.1	901	554.7	1,356	1,332.3	0	0.0
3	1,259	777.3	901	556.3	1,356	1,339.4	0	0.0
4	1,259	779.0	901	557.5	1,356	1,339.6	0	0.0

医療施設数の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市			伊勢原市		
	病院	一般診療	歯科診療	病院	一般診療	歯科診療
H 9	9	82	69	3	49	44
10	9	84	73	3	49	44
11	9	86	74	3	54	45
12	9	89	75	3	58	47
13	9	93	77	3	55	49
14	9	96	73	3	54	49
15	9	99	74	3	55	47
16	9	99	77	3	55	48
17	9	101	79	3	56	48
18	9	101	79	3	56	48
19	9	105	80	3	57	48
20	9	109	79	3	59	48
21	9	108	83	3	61	48
22	9	109	81	3	61	51
23	9	107	82	3	64	53
24	9	107	82	3	64	53
25	9	107	84	3	61	50
26	9	102	85	3	61	50
27	9	103	83	3	61	50
28	9	101	84	3	62	50
29	9	104	84	3	61	53
30	9	105	82	3	63	53
R 1	9	104	83	3	63	52
2	9	103	84	3	65	53
3	9	102	84	3	66	54
4	9	99	81	3	65	50

人口動態総覧（秦野市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 9	166,512	734	706	1,440	8.6	462	369	831	5.0
10	167,408	792	691	1,483	8.9	506	360	866	5.2
11	168,010	734	680	1,414	8.4	509	397	906	5.4
12	168,142	678	709	1,387	8.2	493	392	885	5.3
13	168,323	725	692	1,417	8.4	530	412	942	5.6
14	168,431	704	640	1,344	8.0	529	427	956	5.7
15	168,505	624	636	1,260	7.5	546	445	991	5.9
16	168,540	602	640	1,242	7.4	562	395	957	5.7
17	168,317	586	572	1,158	6.9	647	471	1,118	6.6
18	168,587	623	607	1,230	7.3	566	483	1,049	6.2
19	169,067	608	590	1,198	7.1	622	508	1,130	6.7
20	169,777	674	609	1,283	7.6	635	522	1,157	6.8
21	170,207	628	600	1,228	7.2	650	524	1,174	6.9
22	170,145	631	584	1,215	7.1	710	595	1,305	7.7
23	169,939	639	614	1,253	7.4	742	581	1,323	7.8
24	169,961	631	566	1,197	7.0	744	602	1,346	7.9
25	169,490	595	588	1,183	7.0	710	648	1,358	8.0
26	168,842	590	535	1,125	6.7	740	617	1,357	8.0
27	167,387	566	580	1,146	6.8	655	767	1,422	8.5
28	166,668	556	443	999	6.0	784	652	1,436	8.6
29	165,909	502	485	987	5.9	776	664	1,440	8.7
30	165,393	458	409	867	5.2	823	729	1,552	9.4
R 1	165,051	444	374	818	5.0	799	728	1,527	9.3
2	162,439	416	406	822	5.1	851	722	1,573	9.7
3	161,976	386	368	754	4.7	861	763	1,624	10.0

※1 衛生統計年報より。

※2 人口は、各年10月1日現在。

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡。

人口動態総覧（秦野市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然	率 (出産千対)	人工	率 (出産千対)
H 9	609	3.7	9	6.3	6	4.2	41	27.7	18	12.2	23	15.5
10	617	3.7	6	4.0	3	2.0	34	22.4	15	9.9	19	12.5
11	508	3.0	5	3.5	2	1.4	51	34.8	30	20.5	21	14.3
12	502	3.0	6	4.3	4	2.9	25	17.7	11	7.8	14	9.9
13	475	2.8	5	3.5	2	1.4	40	27.5	13	8.9	27	18.5
14	388	2.3	4	3.0	1	0.7	40	28.9	15	10.8	25	18.1
15	269	1.6	1	0.8	0	0.0	31	24.0	16	12.4	15	11.6
16	285	1.7	2	1.6	2	1.6	36	28.2	14	11.0	22	17.2
17	40	0.2	2	1.7	0	0.0	37	31.0	18	15.1	19	15.9
18	181	1.1	6	4.9	3	2.4	46	36.1	20	16.0	26	20.7
19	68	0.4	3	2.5	0	0.0	39	31.5				
20	126	0.7	4	3.1	2	1.6	25	19.1				
21	54	0.3	2	1.6	0	0.0	29	23.1				
22	-90	-0.5	5	4.1	2	1.6	34	27.2				
23	-70	-0.4	3	2.4	3	2.4	33	25.7				
24	-149	-0.9	1	0.8	—	—	33	26.8				
25	-175	-1.0	1	0.8	1	0.8	27	22.3				
26	-232	-1.4	3	2.7	2	1.8	24	20.9				
27	-276	-1.6	1	0.9	1	0.9	25	21.3				
28	-437	-2.6	1	1.0	1	1.0	29	28.2				
29	-453	-2.7	3	3.0	—	—	29	28.5				
30	-685	-4.1	—	—	—	—	23	25.8				
R 1	-709	-4.3	—	—	—	—	28	33.1				
2	-751	-4.6	—	—	—	—	15	17.9				
3	-870	-5.4	3	4.0	1	1.3	17	22.0				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡。

※5 出産＝出生＋死産。

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡。

人口動態総覧（秦野市）その3

区分	周産期死亡						婚 姻		離 婚	
	総数	率 (出産千対)	後期 死産	率 (出産千対)	早期 新生児 死亡	率 (出生千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
H 9	9	6.2	6	4.1	3	2.1	947	5.7	279	1.68
10	6	4.0	5	3.4	1	0.7	920	5.5	289	1.73
11	16	11.2	14	9.8	2	1.4	872	5.2	271	1.61
12	9	6.5	6	4.3	3	2.2	902	5.4	305	1.81
13	6	4.2	4	2.8	2	1.4	901	5.4	296	1.76
14	6	4.4	5	3.7	1	0.7	870	5.2	331	1.97
15	4	3.2	4	3.2	0	0.0	868	5.2	318	1.89
16	7	5.6	6	4.8	1	0.8	820	4.9	329	1.95
17	7	6.0	7	6.0	0	0.0	830	4.9	296	1.76
18	11	8.9	9	7.3	2	1.6	852	5.1	334	1.98
19	8	6.7					882	5.2	286	1.69
20	7	5.5					812	4.8	281	1.66
21	3	2.4					804	4.7	336	1.97
22	7	5.8					760	4.5	293	1.72
23	6	4.8					709	4.2	276	1.62
24	6	5.0					775	4.6	291	1.71
25	5	4.2					755	4.5	287	1.69
26	5	4.4					681	4.0	253	1.50
27	3	2.6					700	4.2	284	1.70
28	4	4.0					580	3.5	263	1.58
29	6	6.1					633	3.8	256	1.54
30	2	2.3					593	3.6	236	1.43
R 1	3	3.7					521	3.2	229	1.39
2	4	4.9					520	3.2	240	1.48
3	7	9.2					484	3.0	239	1.48

※7 後期死産＝妊娠満22週以後(平成6年までは満28週)の死産

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

人口動態総覧（伊勢原市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 9	98,762	575	508	1,083	11.0	285	248	533	5.4
10	99,195	527	532	1,059	10.7	249	223	472	4.8
11	99,010	581	509	1,090	11.0	312	243	555	5.6
12	99,544	556	524	1,080	10.8	275	233	508	5.1
13	100,052	516	520	1,036	10.4	300	225	525	5.2
14	100,347	530	500	1,030	10.3	329	260	589	5.9
15	100,205	488	446	934	9.3	347	228	575	5.7
16	100,661	536	469	1,005	10.0	329	264	593	5.9
17	100,579	477	462	939	9.3	607	341	266	2.6
18	100,614	495	454	949	9.4	334	288	622	6.2
19	100,733	461	453	914	9.1	316	273	589	5.8
20	100,798	448	465	913	9.1	357	294	651	6.5
21	100,997	471	411	882	8.7	400	270	670	6.6
22	101,039	463	442	905	9.0	399	287	686	6.8
23	101,129	418	450	868	8.6	413	317	730	7.2
24	101,042	432	430	862	8.5	442	350	792	7.8
25	100,933	422	411	833	8.3	387	325	712	7.1
26	100,998	421	393	814	8.1	454	345	799	7.9
27	101,514	404	376	780	7.7	432	393	825	8.1
28	101,787	395	369	764	7.5	438	349	787	7.7
29	102,157	363	380	743	7.3	473	368	841	8.2
30	102,470	356	362	718	7.0	498	427	925	9.0
R 1	102,137	371	314	685	6.7	482	377	859	8.4
2	101,780	365	315	680	6.7	478	417	895	8.8
3	101,237	296	278	574	5.7	534	489	1,023	10.1

※1 衛生統計年報より

※2 人口は、各年10月1日現在

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然	率 (出産千対)	人工	率 (出産千対)
H 9	550	5.6	5	4.6	2	1.8	30	27.0	20	18.0	10	9.0
10	587	5.9	2	1.9	2	1.9	27	24.9	18	16.6	9	8.3
11	535	5.4	4	3.7	0	0.0	28	25.0	13	11.6	15	13.4
12	572	5.7	2	1.9	1	0.9	34	30.5	20	18.0	14	12.6
13	511	5.1	3	2.9	2	1.9	34	31.8	17	15.9	17	15.9
14	441	4.4	3	2.9	1	1.0	32	30.1	23	21.7	9	8.5
15	359	3.6	1	1.1	0	0.0	19	19.9	13	13.6	6	6.3
16	412	4.1	3	3.0	3	3.0	23	22.4	15	14.6	8	7.8
17	332	3.3	3	3.2	3	3.2	24	24.9	13	13.5	11	11.4
18	327	3.3	2	2.1	1	1.1	23	23.7	12	12.3	11	11.3
19	325	3.2	5	5.5	3	3.3	18	19.3				
20	262	2.6	2	2.2	0	0.0	13	14.0				
21	212	2.1	1	1.1	1	1.1	19	21.1				
22	219	2.2	2	2.2	0	—	12	13.1				
23	138	1.4	—	—	—	—	14	15.9				
24	70	0.7	3	3.5	—	—	19	21.6				
25	121	1.2	1	1.2	—	—	19	22.3				
26	15	0.1	2	2.5	1	1.2	22	26.3				
27	-45	-0.4	1	1.3	—	—	15	18.9				
28	-23	-0.2	2	2.6	—	—	14	18.0				
29	-98	-1.0	2	2.7	—	—	15	19.8				
30	-207	-2.0	—	—	—	—	11	15.1				
R 1	-174	-1.7	2	2.9	1	1.5	14	20.0				
2	-215	-2.1	2	2.9	1	1.5	16	23.0				
3	-449	-4.4	—	—	—	—	20	33.7				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡

※5 出産＝出生＋死産

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その3

	周産期死亡						婚 姻		離 婚	
	総数	率	後期 死産	率	早期 新生 児死亡	率	実数	率	実数	率
		(出産千対)		(出産千対)		(出生千対)		(人口千対)		(人口千対)
H 9	5	4.6	4	3.7	1	0.9	687	7.0	188	1.90
10	11	10.3	9	8.4	2	1.9	666	6.7	162	1.63
11	4	3.7	4	3.7	0	0.0	641	6.5	183	1.85
12	9	8.3	8	7	1	1	693	7.0	199	2.00
13	12	11.5	11	11	1	1	645	6.4	207	2.07
14	10	9.6	9	8.7	1	1.0	642	6.4	230	2.29
15	5	5.3	5	5.3	0	0.0	623	6.2	215	2.15
16	7	6.9	6	5.9	1	1.0	637	6.3	181	1.80
17	4	4.2	6	6.3	2	2.1	590	5.9	203	2.02
18	5	5.2	5	5.2	0	0.0	664	6.6	192	1.91
19	4	4.4					606	6.0	213	2.11
20	3	3.3					597	5.9	183	1.82
21	4	4.5					630	6.2	155	1.53
22	3	3.3					593	5.9	186	1.84
23	2	2.3					544	5.4	165	1.63
24	3	3.5					575	5.7	185	1.83
25	4	4.8					513	5.1	161	1.60
26	5	6.1					551	5.5	176	1.74
27	2	2.6					535	5.3	170	1.67
28	3	3.9					517	5.1	135	1.33
29	1	1.3					466	4.6	173	1.69
30	3	4.2					518	5.1	146	1.42
R 1	3	4.4					482	4.7	153	1.50
2	4	5.9					411	4.0	122	1.20
3	4	6.9					391	3.9	136	1.34

※7 後期死産＝妊娠満22週以後(平成6年までは満28週)

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 9	1,440	0	21	201	590	468	139	21	0	0	1.33
10	1,483	0	28	200	611	497	132	13	2	0	1.33
11	1,414	0	27	176	597	468	134	11	1	0	1.26
12	1,387	1	20	167	547	479	151	22	0	0	1.21
13	1,417	0	28	194	537	487	150	21	0	0	1.24
14	1,344	0	30	200	457	479	161	16	1	0	1.17
15	1,260	0	28	163	430	461	162	16	0	0	1.10
16	1,242	0	27	142	402	473	172	25	1	0	1.09
17	1,158	0	30	145	358	459	151	15	0	0	1.01
18	1,230	0	19	149	370	467	206	19	0	0	1.01
19	1,198	0	21	143	367	415	215	37	0	0	1.11
20	1,283	0	17	145	343	472	264	42	0	0	1.19
21	1,228	0	15	133	336	444	261	39	0	0	1.14
22	1,215	0	16	108	329	457	262	42	1	0	1.14
23	1,253	0	25	128	368	442	245	45	0	0	1.26
24	1,197	0	18	107	342	400	273	56	1	0	1.22
25	1,183	0	28	115	322	422	241	53	2	0	1.25
26	1,125	0	16	82	306	417	260	43	1	0	1.23
27	1,146	0	19	128	280	417	240	62	0	0	1.28
28	999	0	14	100	238	373	219	53	2	0	1.19
29	987	0	16	116	233	321	231	68	2	0	1.21
30	867	0	10	82	243	284	201	47	0	0	1.12
R 1	818	0	9	78	213	281	194	43	0	0	1.08
2	822	0	7	57	215	281	209	53	2	0	1.11
3	754	0	7	70	198	237	184	55	3	0	1.07

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 9	1,083	0	10	124	453	406	84	6	0	0	1.35
10	1,059	0	6	124	438	391	89	11	0	0	1.31
11	1,090	0	24	139	418	402	99	8	0	0	1.33
12	1,080	0	12	110	410	428	109	11	0	0	1.31
13	1,036	0	12	107	399	375	126	15	2	0	1.27
14	1,030	0	18	103	391	384	116	18	0	0	1.27
15	934	0	14	109	312	356	127	16	0	0	1.16
16	1,005	0	12	100	338	402	142	10	1	0	1.26
17	939	0	9	93	302	367	151	17	0	0	1.18
18	949	0	16	87	313	370	142	21	0	0	1.18
19	914	0	8	87	287	345	263	24	0	0	1.22
20	913	0	7	85	285	336	178	22	0	0	1.25
21	882	0	9	75	282	325	162	77	0	0	1.23
22	905	0	12	90	245	340	188	30	0	0	1.30
23	868	0	6	78	253	310	187	34	0	0	1.29
24	862	0	9	73	252	312	179	37	0	0	1.32
25	833	0	10	65	217	323	176	42	0	0	1.33
26	814	0	9	66	215	280	202	41	1	0	1.34
27	780	0	8	69	196	284	175	46	2	0	1.31
28	742	0	9	66	200	267	172	49	1	0	1.31
29	743	0	8	53	223	267	152	38	2	0	1.31
30	718	0	3	70	182	247	179	37	0	0	1.26
R 1	685	0	3	50	174	255	159	42	2	0	1.22
2	680	0	2	57	168	255	157	39	2	0	1.24
3	574	0	3	36	149	214	129	42	1	0	1.11

※衛生統計年報より

妊娠期間別出生数（秦野市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H 9	1,440	4	8	21	835	570	1	1
10	1,485	2	2	33	896	550	0	2
11	1,414	1	8	12	854	539	0	0
12	1,387	0	5	22	826	533	1	0
13	1,417	1	7	21	849	539	0	0
14	1,344	1	3	29	845	466	0	0
15	1,260	1	4	22	814	419	0	0
16	1,242	2	10	22	805	403	0	0
17	1,158	0	6	22	727	403	0	0
18	1,230	4	5	29	757	435	0	0
19	1,198	3	5	25	716	447	0	2
20	1,283	1	12	22	806	442	0	0
21	1,228	3	7	24	787	406	0	1
22	1,215	3	6	37	771	398	0	0
23	1,253	3	3	24	800	422	0	1
24	1,197	3	7	25	771	391	0	0
25	1,183	5	5	32	779	362	0	0
26	1,125	4	2	23	779	317	0	0
27	1,146	1	2	16	810	317	0	0
28	999	2	2	29	686	280	0	0
29	987	3	5	21	669	289	0	0
30	867	0	2	24	594	247	0	0
R 1	818	1	4	20	584	209	0	0
2	822	0	4	14	450	211	0	0
3	754	1	5	11	531	204	0	0

妊娠期間別出生数（伊勢原市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
9	1,083	1	5	19	664	393	0	1
10	1,059	1	3	20	671	363	0	1
11	1,090	0	5	21	692	372	0	0
12	1,080	0	8	19	699	352	0	2
13	1,036	1	4	20	641	370	0	0
14	1,030	0	5	13	640	372	0	0
15	934	0	5	27	583	319	0	0
16	1,005	2	4	23	592	384	0	0
17	939	3	4	21	564	347	0	0
18	949	4	4	21	610	310	0	0
19	914	0	5	13	550	343	0	3
20	913	0	1	16	572	323	0	1
21	882	3	1	17	562	299	0	0
22	905	2	6	12	586	299	0	0
23	868	2	7	11	555	293	0	0
24	862	3	5	13	564	277	0	0
25	833	0	1	18	564	250	0	0
26	814	2	1	17	562	232	0	0
27	780	1	2	19	516	242	0	0
28	764	1	5	18	506	234	0	0
29	743	4	0	20	498	221	0	0
30	718	0	3	11	487	217	0	0
R 1	685	1	3	13	469	199	0	0
2	680	1	4	14	450	211	0	0
3	574	2	2	17	392	161	0	0

※衛生統計年報より

出生順位別出生数（秦野市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H 9	1,440	696	528	178	34	4
10	1,483	724	555	168	28	8
11	1,414	737	503	150	19	5
12	1,387	633	560	157	33	4
13	1,417	677	563	139	24	14
14	1,344	590	550	165	36	3
15	1,260	595	494	150	17	4
16	1,242	606	466	141	21	8
17	1,158	539	444	149	23	3
18	1,230	570	462	166	22	10
19	1,198	544	459	160	27	8
20	1,283	594	501	151	28	9
21	1,228	569	465	146	40	8
22	1,215	551	455	159	34	16
23	1,253	542	500	172	28	11
24	1,197	509	464	178	34	12
25	1,183	510	445	183	34	11
26	1,125	488	412	165	46	14
27	1,146	509	439	145	37	16
28	999	412	400	136	35	16
29	987	435	395	123	24	10
30	867	369	329	138	23	8
R 1	818	327	321	127	26	17
2	822	359	295	132	27	9
3	754	334	270	110	32	8

出生順位別出生数（伊勢原市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
9	1,083	543	404	108	20	8
10	1,059	524	407	112	13	3
11	1,090	530	430	113	15	2
12	1,080	540	399	124	11	6
13	1,036	520	380	112	17	7
14	1,030	527	372	105	20	6
15	934	454	361	101	15	3
16	1,005	501	381	101	16	6
17	939	458	336	121	19	5
18	949	488	332	113	11	5
19	914	467	315	102	23	7
20	913	439	358	101	12	3
21	882	446	322	90	16	8
22	905	469	326	80	25	5
23	868	448	298	90	23	9
24	862	407	342	94	13	6
25	833	377	324	109	17	6
26	814	396	310	85	19	4
27	780	377	268	105	25	5
28	764	385	267	93	14	5
29	743	375	265	82	18	3
30	718	348	278	77	11	4
R 1	685	318	249	96	15	7
2	680	327	244	87	14	8
3	574	272	216	64	15	7

※衛生統計年報より

出生時の体重別出生数（秦野市）

年	総数	1,499g 以下	1,500g～ 1,999g	2,000g～ 2,499g	2,500g～ 2,999g	3,000g～ 3,499g	3,500g～ 3,999g	4,000g 以上	不詳
H 9	1,440	12	9	97	503	625	175	19	0
10	1,483	4	20	99	573	619	154	14	0
11	1,414	8	12	91	541	613	135	14	0
12	1,387	7	16	106	533	577	134	14	0
13	1,417	6	13	95	548	602	141	12	0
14	1,344	4	13	117	503	551	145	11	0
15	1,260	5	10	108	534	481	109	13	0
16	1,242	12	16	86	514	503	103	8	0
17	1,158	6	14	103	473	461	95	6	0
18	1,230	11	20	101	496	474	122	6	0
19	1,198	10	11	84	498	460	127	8	0
20	1,283	10	15	108	504	514	120	12	0
21	1,228	11	17	99	520	464	104	12	1
22	1,215	13	11	113	482	472	115	9	0
23	1,253	9	11	92	488	520	126	7	0
24	1,197	8	12	103	452	502	115	5	0
25	1,183	9	15	97	466	481	108	7	0
26	1,125	7	15	100	461	426	109	7	0
27	1,146	3	13	99	477	454	93	7	0
28	999	6	12	91	385	410	88	7	0
29	987	10	9	92	392	401	79	4	0
30	867	4	12	59	358	370	62	2	0
R 1	818	4	11	66	325	333	73	6	0
2	822	3	13	56	354	322	64	10	0
3	754	8	10	50	311	307	60	8	0

出生時の体重別出生数（伊勢原市）

年	総数	1,499g 以下	1,500g～ 1,999g	2,000g～ 2,499g	2,500g～ 2,999g	3,000g～ 3,499g	3,500g～ 3,999g	4,000g 以上	不詳
9	1,083	7	5	65	440	454	97	15	0
10	1,059	5	7	69	420	444	104	10	0
11	1,090	5	16	67	406	483	106	7	0
12	1,080	8	12	70	434	453	92	11	0
13	1,036	6	11	77	409	424	104	5	0
14	1,030	7	7	75	383	438	111	9	0
15	934	2	19	69	375	381	76	12	0
16	1,005	8	11	63	354	458	100	11	0
17	939	10	7	68	365	393	85	11	0
18	949	8	12	75	364	402	78	10	0
19	914	7	8	62	362	399	74	2	0
20	913	2	8	65	367	380	84	7	0
21	882	5	7	71	369	336	87	7	0
22	905	8	6	56	378	371	84	2	0
23	868	5	8	74	341	361	73	6	0
24	862	11	6	82	342	348	64	9	0
25	833	3	7	52	348	338	82	3	0
26	814	4	10	53	337	333	72	5	0
27	780	7	10	52	314	318	72	7	0
28	764	6	13	53	306	319	58	9	0
29	743	4	10	55	309	291	71	3	0
30	718	3	6	53	298	300	50	7	1
R 1	685	5	9	50	291	259	66	4	1
2	680	5	6	41	276	277	67	8	0
3	574	4	4	47	223	235	57	4	0

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 9	462	532.7	4	4.6	161	185.7	12	13.8	1	1.2	65	75.0	59	68.0
10	506	581.2	3	3.4	171	196.4	10	11.5	1	1.1	71	81.6	75	86.1
11	509	583.3	4	4.6	171	196.0	13	14.9	4	4.6	71	81.4	64	73.3
12	493	565.2	3	3.4	171	196.0	6	6.9	0	0.0	77	88.3	58	66.5
13	530	608.0	4	4.6	188	215.7	9	10.3	2	2.3	76	87.2	60	68.8
14	529	607.7	0	0.0	184	211.4	13	14.9	2	2.3	76	87.3	63	72.4
15	546	628.0	4	4.6	213	245.0	3	3.5	2	2.3	84	96.6	52	59.8
16	562	647.5	1	1.2	204	235.1	4	4.6	1	1.2	54	62.2	60	69.1
17	647	746.6	2	2.3	210	242.3	11	12.7	1	1.2	77	88.8	62	71.5
18	566	652.0	1	1.2	212	244.2	17	19.6	0	0.0	72	82.9	43	49.5
19	622	712.2	2	2.3	221	253.0	8	9.2	0	0.0	73	83.6	68	77.9
20	635	728.2	1	1.1	237	271.8	6	6.9	4	4.6	83	95.2	66	75.7
21	650	745.4	1	1.1	220	252.3	7	8.0	1	1.1	76	87.1	62	71.1
22	710	813.4	1	1.1	266	304.7	9	10.3	2	2.3	80	91.6	72	82.5
23	742	851.7	0	0.0	273	313.4	7	8.0	1	1.1	95	109.1	70	80.4
24	744	856.0	3	3.5	260	299.1	10	11.5	3	3.5	93	107.0	48	55.2
25	710	819.4	1	1.2	255	294.3	8	9.2	4	4.6	83	95.8	60	69.2
26	740	858.7	2	2.3	281	326.1	9	10.4	1	1.2	97	112.6	57	66.1
27	767	896.5	1	1.2	242	282.9	7	8.2	1	1.2	116	135.6	71	83.0
28	784	920.0	0	0.0	267	313.3	6	7.0	2	2.3	100	117.3	44	51.6
29	776	914.7	1	1.2	262	308.8	6	7.1	3	3.5	111	130.8	45	53.0
30	823	972.5	1	1.2	267	315.5	9	10.6	1	1.2	99	117.0	67	79.2
R 1	799	944.9	1	1.2	258	305.1	9	10.6	2	2.4	95	112.4	70	82.8
2	851	1036.1	3	3.7	289	351.9	10	12.2	6	7.3	101	123.0	60	73.1
3	861	1051.7	0	0.0	282	344.5	11	13.4	3	3.7	127	155.1	65	79.4

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 9	35	40.4	11	12.7	10	11.5	5	5.8	10	11.5	7	8.1	16	18.4
10	44	50.5	7	8.0	4	4.6	3	3.4	25	28.7	11	12.6	23	26.4
11	46	52.7	10	11.5	6	6.9	5	5.7	16	18.3	8	9.2	21	24.1
12	39	44.7	3	3.4	9	10.3	7	8.0	14	16.1	6	6.9	22	25.2
13	44	50.5	11	12.6	8	9.2	3	3.4	26	29.8	3	3.4	25	28.7
14	40	46.0	15	17.2	9	10.3	3	3.4	23	26.4	4	4.6	17	19.5
15	50	57.5	8	9.2	7	8.1	4	4.6	17	19.6	2	2.3	16	18.4
16	66	76.0	9	10.4	12	13.8	5	5.8	29	33.4	10	11.5	32	36.9
17	78	90.0	14	16.2	9	10.4	3	3.5	29	33.5	3	3.5	26	30.0
18	67	77.2	11	12.7	4	4.6	5	5.8	24	27.6	5	5.8	25	28.8
19	69	79.0	10	11.4	17	19.5	2	2.3	23	26.3	5	5.7	32	36.6
20	50	57.3	13	14.9	7	8.0	5	5.7	17	19.5	2	2.3	29	33.3
21	82	94.0	13	14.9	12	13.8	9	10.3	17	19.5	6	6.9	23	26.4
22	62	71.0	14	9.4	12	11.8	9	10.3	28	24.7	3	2.4	30	23.5
23	81	93.0	16	18.4	15	17.2	16	18.4	21	24.1	5	5.7	20	23.0
24	86	98.9	8	9.2	7	8.1	14	16.1	44	50.6	6	6.9	26	29.9
25	70	80.8	8	9.2	15	17.3	15	17.3	30	34.6	6	6.9	21	24.2
26	69	80.1	12	13.9	14	16.2	18	20.9	23	26.7	1	1.2	23	26.7
27	84	98.2	12	14.0	12	14.0	14	16.4	30	35.1	5	5.8	25	29.2
28	68	79.8	11	12.9	10	11.7	23	27.0	41	48.1	5	5.9	19	22.3
29	78	91.9	11	13.0	15	17.7	34	40.1	28	33.0	3	3.5	12	14.1
30	69	81.5	12	14.2	3	3.5	27	31.9	37	43.7	3	3.5	23	27.2
R 1	80	94.6	19	22.5	13	15.4	29	34.3	21	24.8	1	1.2	19	22.5
2	52	63.3	18	21.9	5	6.1	45	54.8	26	31.7	1	1.2	19	23.1
3	46	56.2	13	15.9	8	9.8	58	70.8	31	37.9	4	4.9	12	14.7

※2 交通事故は平成8年以前のデータ記録なし

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 9	369	462.5	2	2.5	78	97.8	8	10.0	6	7.5	63	79.0	75	94.0
10	360	448.1	0	0.0	94	117.0	6	7.5	3	3.7	59	73.4	70	87.1
11	397	491.7	0	0.0	97	120.1	7	8.7	2	2.5	75	92.9	63	78.0
12	392	484.5	1	1.2	106	131.0	1	1.2	3	3.7	69	85.3	71	87.7
13	412	507.7	1	1.2	100	123.2	9	11.1	1	1.2	81	99.8	57	70.2
14	427	524.7	2	2.5	110	135.2	3	3.7	4	4.9	83	102.0	67	82.3
15	445	545.6	1	1.2	127	155.7	7	8.6	0	0.0	74	90.7	64	78.5
16	395	483.2	1	1.2	100	122.3	6	7.3	3	3.7	65	79.5	66	80.7
17	471	576.8	0	0.0	124	151.9	6	7.3	2	2.4	81	99.2	65	79.6
18	483	590.6	1	1.2	137	167.5	12	14.7	1	1.2	69	84.4	57	69.7
19	508	614.6	1	1.2	165	199.6	7	8.5	4	4.8	77	93.2	57	69.0
20	522	632.2	0	0.0	146	176.8	11	13.3	4	4.8	81	98.1	64	77.5
21	524	634.6	2	2.4	143	173.2	9	10.9	4	4.8	94	113.8	60	72.7
22	595	718.1	0	0.0	176	212.4	7	8.4	4	4.8	91	109.8	76	91.7
23	581	700.3	0	0.0	165	198.9	5	6.0	3	3.6	94	113.3	74	89.2
24	602	725.2	0	0.0	162	195.2	5	6.0	3	3.6	93	112.0	59	71.1
25	648	782.2	0	0.0	156	188.3	5	6.0	5	6.0	97	117.1	63	76.1
26	617	746.3	0	0.0	154	186.3	11	13.3	7	8.5	85	102.8	60	72.6
27	655	800.5	1	1.2	171	209.0	8	9.8	6	7.3	107	130.8	63	77.0
28	652	800.5	1	1.2	192	235.7	2	2.5	3	3.7	87	106.8	63	77.3
29	664	819.0	1	1.2	170	209.7	5	6.2	2	2.5	104	128.3	45	55.5
30	729	902.6	1	1.2	190	235.2	8	9.9	2	2.5	112	138.7	53	65.6
R 1	728	904.4	3	3.7	191	237.3	6	7.5	4	5.0	99	123.0	57	70.8
2	722	899.1	1	1.2	184	229.1	8	10.0	1	1.2	54	67.2	28	34.9
3	763	952.5	2	2.5	198	247.2	4	5.0	6	7.5	82	102.4	54	67.4

※1 衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 9	41	51.4	1	1.3	7	8.8	18	22.6	9	11.3	4	5.0	4	5.0
10	26	32.4	4	5.0	6	7.5	11	13.7	8	10.0	4	5.0	12	14.9
11	39	48.3	5	6.2	5	6.2	9	11.1	13	16.1	6	7.4	12	14.9
12	40	49.4	3	3.7	5	6.2	11	13.6	10	12.4	2	2.5	8	9.9
13	43	53.0	8	9.9	11	13.6	11	13.6	10	12.3	1	1.2	9	11.1
14	46	56.5	4	4.9	15	18.4	11	13.5	13	16.0	4	4.9	10	12.3
15	50	61.3	3	3.7	5	6.1	14	17.2	15	18.4	3	3.7	8	9.8
16	43	52.6	2	2.4	5	6.1	10	12.2	15	18.3	4	4.9	7	8.6
17	44	53.9	4	4.9	8	9.8	13	15.9	10	12.2	1	1.2	15	18.4
18	73	89.3	4	4.9	11	13.5	10	12.2	17	20.8	1	1.2	8	9.8
19	48	58.1	6	7.3	10	12.1	23	27.8	11	13.3	1	1.2	11	13.3
20	56	67.8	7	8.5	11	13.3	22	26.6	19	23.0	0	0.0	11	13.3
21	52	63.0	8	9.7	9	10.9	23	27.9	17	20.6	0	0.0	10	12.1
22	57	68.8	2	2.4	8	9.7	38	45.9	14	16.9	1	1.2	10	12.1
23	57	68.7	4	4.8	9	10.8	32	38.6	11	13.3	0	0.0	8	9.6
24	76	91.6	5	6.0	12	14.5	38	45.8	19	22.9	0	0.0	9	10.8
25	72	86.9	3	3.6	13	15.7	60	72.4	27	32.6	2	2.4	9	10.9
26	52	62.9	6	7.3	8	9.7	56	67.7	14	16.9	0	0.0	7	8.5
27	56	68.4	4	4.9	11	13.4	75	91.7	17	20.8	1	1.2	12	14.7
28	54	66.3	4	4.9	2	2.5	66	81.0	18	22.1	1	1.2	9	11.0
29	40	49.3	4	4.9	11	13.6	89	109.8	17	21.0	1	1.2	8	9.9
30	50	61.9	3	3.7	16	19.8	97	120.1	14	17.3	0	0.0	11	13.6
R 1	26	32.3	8	9.9	10	12.4	124	154.0	27	33.5	1	1.2	8	9.9
2	37	46.1	8	10.0	16	19.9	128	159.4	23	28.6	1	1.2	6	7.5
3	37	46.2	6	7.5	14	17.5	131	163.5	26	32.5	1	1.2	8	10.0

※2 交通事故は平成8年以前のデータ記録なし

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 9	285	560.8	1	2.0	83	163.3	4	7.9	0	0.0	53	104.3	41	80.7
10	249	488.4	0	0.0	87	170.6	5	9.8	3	5.9	25	49.0	32	62.8
11	312	614.8	4	7.9	92	181.3	7	13.8	2	3.9	45	88.7	39	76.9
12	275	538.7	1	2.0	93	182.2	4	7.8	0	0.0	40	78.4	24	47.0
13	300	585.2	1	2.0	94	183.4	3	5.9	1	2.0	52	101.4	40	78.0
14	329	639.0	0	0.0	112	217.5	2	3.9	1	1.9	48	93.2	38	73.8
15	347	676.1	1	1.9	120	233.8	9	17.5	0	0.0	59	115.0	37	72.1
16	329	637.2	1	1.9	128	247.9	2	3.9	0	0.0	40	77.5	36	69.7
17	341	660.5	1	1.9	119	230.5	0	0.0	0	0.0	39	75.5	30	58.1
18	334	647.6	2	3.9	124	240.4	2	3.9	1	1.9	42	81.4	35	67.9
19	316	611.1	1	1.9	89	172.1	10	19.3	1	1.9	43	83.1	30	58.0
20	357	691.1	0	0.0	112	216.8	5	9.7	0	0.0	49	94.9	35	67.8
21	400	774.4	0	0.0	121	234.2	4	7.7	3	5.8	69	133.6	32	61.9
22	399	773.2	1	1.9	144	279.1	5	9.7	2	3.9	44	85.3	41	79.5
23	413	801.8	2	3.9	145	281.5	9	17.5	1	1.9	50	97.1	33	64.1
24	442	858.1	1	1.9	178	345.6	2	3.9	3	5.8	52	100.9	36	69.9
25	387	751.1	0	0.0	140	271.7	4	7.8	1	1.9	54	104.8	34	66.0
26	454	881.1	1	1.9	168	326.0	8	15.5	0	0.0	42	81.5	53	102.9
27	432	840.0	1	1.9	162	315.0	4	7.8	0	0.0	57	110.8	30	58.3
28	438	849.2	1	1.9	150	290.8	7	13.6	1	1.9	56	108.6	32	62.0
29	473	914.3	2	3.9	148	286.1	4	7.7	6	11.6	51	98.6	34	65.7
30	498	958.3	1	1.9	179	344.4	5	9.6	2	3.8	61	117.4	37	71.2
R 1	482	931.0	1	1.9	165	318.7	4	7.7	5	9.7	66	127.5	40	77.3
2	478	928.4	1	1.9	153	297.2	6	11.7	3	5.8	70	136.0	40	77.7
3	534	1043.2	1	2.0	179	349.7	9	17.6	3	5.9	63	123.1	45	87.9

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和44年、54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 9	20	39.4	4	7.9	7	13.8	6	11.8	11	21.6	8	15.7	11	21.6
10	20	39.2	7	13.7	7	13.7	1	2.0	14	27.5	4	7.8	16	31.4
11	27	53.2	4	7.9	1	2.0	4	7.9	9	17.7	4	7.9	22	43.4
12	25	49.0	5	9.8	3	5.9	2	3.9	15	29.4	6	11.8	16	31.3
13	24	46.8	6	11.7	2	3.9	4	7.8	12	23.4	6	11.7	14	27.3
14	28	54.4	7	13.6	7	13.6	6	11.7	15	29.1	8	15.5	20	38.8
15	26	50.7	4	7.8	5	9.7	6	11.7	15	29.2	6	11.7	14	27.3
16	28	54.2	10	19.4	5	9.7	2	3.9	8	15.5	4	7.7	18	34.9
17	48	93.0	8	15.5	3	5.8	6	11.6	16	31.0	1	1.9	16	31.0
18	39	75.6	8	15.5	2	3.9	3	5.8	14	27.1	5	9.7	12	23.3
19	34	65.7	5	9.7	3	5.8	6	11.6	8	15.5	1	1.9	15	29.0
20	30	58.1	9	17.4	2	3.9	11	21.3	19	36.8	6	11.6	19	36.8
21	37	71.6	6	11.6	5	9.7	9	17.4	16	31.0	8	15.5	20	38.7
22	34	65.9	7	13.6	2	3.9	17	32.9	16	31.0	4	7.8	17	32.9
23	43	83.5	7	13.6	3	5.8	13	25.2	17	33.0	5	9.7	15	29.1
24	41	79.6	5	9.7	7	13.6	14	27.2	16	31.1	3	5.8	12	23.3
25	44	85.4	5	9.7	6	11.6	4	7.8	16	31.1	1	1.9	8	15.5
26	39	75.7	12	23.3	7	13.6	16	31.1	18	34.9	2	3.9	7	13.6
27	31	60.3	3	5.8	5	9.7	20	38.9	20	38.9	2	3.9	13	25.3
28	50	96.9	6	11.6	4	7.8	17	33.0	12	23.3	6	11.6	8	15.5
29	39	75.4	6	11.6	8	15.5	22	42.5	20	38.7	1	1.9	13	25.1
30	27	52.0	5	9.6	3	5.8	18	34.6	18	34.6	1	1.9	7	13.5
R 1	30	57.9	10	19.3	7	13.5	17	32.8	19	36.7	3	5.8	4	7.7
2	28	54.4	9	17.5	3	5.8	25	48.6	12	23.3	0	0.0	9	17.5
3	26	50.8	7	13.7	9	17.6	31	60.6	7	13.7	2	3.9	16	31.3

※3 交通事故は平成8年以前のデータ記録なし。

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 9	248	517.2	1	2.1	66	137.7	7	14.6	2	4.2	47	98.0	40	83.4
10	223	462.5	0	0.0	63	130.7	3	6.2	0	0.0	35	72.6	37	76.7
11	243	503.5	1	2.1	64	132.6	6	12.4	2	4.1	40	82.9	40	82.9
12	233	480.4	1	2.1	56	115.5	2	4.1	3	6.2	33	68.0	41	84.5
13	225	461.2	0	0.0	70	143.5	5	10.2	0	0.0	38	77.9	25	51.2
14	260	532.1	1	2.0	62	126.9	3	6.1	1	2.0	40	81.9	40	81.9
15	228	466.5	1	2.0	70	143.2	2	4.1	2	4.1	42	85.9	27	55.2
16	264	538.5	1	2.0	80	163.2	2	4.1	2	4.1	36	73.4	40	81.6
17	266	543.4	0	0.0	68	138.9	3	6.1	0	0.0	43	87.8	31	63.3
18	288	587.3	1	2.0	82	167.2	6	12.2	1	2.0	40	81.6	38	77.5
19	273	554.2	0	0.0	72	146.2	2	4.1	0	0.0	38	77.1	40	81.2
20	294	598.3	0	0.0	77	156.7	4	8.1	3	6.1	53	107.8	38	77.3
21	270	549.4	1	2.0	70	142.4	6	12.2	4	8.1	38	77.3	31	63.1
22	287	580.5	0	0.0	84	169.9	4	8.1	1	2.0	40	80.9	35	70.8
23	317	638.8	0	0.0	109	219.6	3	6.0	2	4.0	43	86.6	34	68.5
24	350	708.0	0	0.0	87	176.0	4	8.1	4	8.1	59	119.4	46	93.1
25	325	657.7	1	2.0	63	127.5	1	2.0	6	12.1	67	135.6	30	60.7
26	345	697.4	2	4.0	91	183.9	6	12.1	4	8.1	49	99.0	35	70.7
27	393	784.7	0	0.0	97	193.7	2	4.0	2	4.0	62	123.8	35	69.9
28	349	695.1	0	0.0	95	189.2	3	6.0	3	6.0	59	117.5	22	43.8
29	368	729.8	0	0.0	90	178.5	7	13.9	5	9.9	52	103.1	41	81.3
30	427	845.5	0	0.0	101	200.0	4	7.9	4	7.9	61	120.8	32	63.4
R 1	377	748.6	1	2.0	88	174.7	0	0.0	5	9.9	48	95.3	27	53.6
2	417	829.1	0	0.0	113	224.7	6	11.9	3	6.0	54	107.4	28	55.7
3	489	977.1	0	0.0	113	225.8	6	12.0	3	6.0	69	137.9	28	55.9

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和44年、54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 9	20	41.7	5	10.4	2	4.2	6	12.5	6	12.5	0	0.0	7	14.6
10	19	39.4	0	0.0	4	8.3	6	12.4	5	10.4	0	0.0	11	22.8
11	27	55.9	4	8.3	9	18.6	3	6.2	3	6.2	0	0.0	6	12.4
12	30	61.9	2	4.1	4	8.2	7	14.4	8	16.5	2	4.1	5	10.3
13	20	41.0	1	2.0	4	8.2	9	18.4	5	10.2	2	4.1	4	8.2
14	19	38.9	3	6.1	4	8.2	11	22.5	7	14.3	0	0.0	5	10.2
15	14	28.6	2	4.1	1	2.0	11	22.5	5	10.2	1	2.0	2	4.1
16	26	53.0	5	10.2	2	4.1	12	24.5	10	20.4	1	2.0	2	4.1
17	31	63.3	3	6.1	6	12.3	16	32.7	6	12.3	0	0.0	3	6.1
18	30	61.2	4	8.2	5	10.2	19	38.7	8	16.3	1	2.0	4	8.2
19	31	62.9	4	8.1	6	12.2	18	36.5	3	6.1	0	0.0	6	12.2
20	27	54.9	1	2.0	6	12.2	10	20.3	7	14.2	1	2.0	6	12.2
21	26	52.9	5	10.2	6	12.2	16	32.6	10	20.3	0	0.0	8	16.3
22	30	60.7	3	6.1	3	6.1	23	46.5	13	26.3	1	2.0	4	8.1
23	28	56.4	2	4.0	4	8.1	13	26.2	6	12.1	1	2.0	5	10.1
24	26	52.6	2	4.0	3	6.1	24	48.6	14	28.3	0	0.0	3	6.1
25	33	66.8	2	4.0	6	12.1	41	83.0	9	18.2	0	0.0	5	10.1
26	22	44.5	5	10.1	6	12.1	38	76.8	17	34.4	0	0.0	4	8.1
27	33	65.9	8	16.0	4	8.0	48	95.8	14	28.0	4	8.0	5	10.0
28	20	39.8	7	13.9	6	11.9	42	83.6	16	31.9	1	2.0	2	4.0
29	15	29.7	5	9.9	7	13.9	49	97.2	7	13.9	1	2.0	1	2.0
30	31	61.4	3	5.9	4	7.9	72	142.6	8	15.8	0	0.0	5	9.9
R 1	18	35.7	4	7.9	8	15.9	64	127.1	18	35.7	3	6.0	1	2.0
2	21	41.8	3	6.0	7	13.9	58	115.3	15	29.8	1	2.0	5	9.9
3	19	38.0	4	8.0	7	14.0	83	165.8	14	28.0	0	0.0	9	18.0

※3 交通事故は平成8年以前のデータ記録なし。

3歳児歯科健診

神奈川県

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均 う歯数
H25	19,823	18,343	3,038	10,118	92.5%	16.6%	0.55
26	19,539	18,509	2,862	9,942	94.7%	15.5%	0.54
27	18,763	17,603	2,679	9,406	93.8%	15.2%	0.53
28	18,789	17,700	2,631	8,867	94.2%	14.9%	0.50
29	16,074	15,212	2,031	6,954	94.6%	13.4%	0.46
30	16,124	15,364	1,928	6,173	95.3%	12.5%	0.40
R 1	14,957	14,210	1,594	5,400	95.0%	11.2%	0.38
2	15,033	13,998	1,551	5,164	93.1%	11.1%	0.37
3	15,040	14,337	1,377	4,372	95.3%	9.6%	0.30
4	14,486	13,853	1,058	3,184	95.6%	7.6%	0.23

神奈川県

区分	B 型	C1 型	C2 型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D 型	D型の 構成割合
H25	751	21	107	879	28.9%	467	15.4%
26	737	29	71	837	29.2%	424	14.8%
27	623	25	101	749	28.0%	401	15.0%
28	13	67	343	423	16.1%	343	13.0%
29	472	23	77	572	28.2%	294	14.5%
30	466	17	50	533	27.6%	242	12.6%
R 1	364	11	60	435	27.3%	226	14.2%
2	348	17	55	420	27.1%	226	14.6%
3	280	19	56	355	25.8%	170	12.3%
4	214	14	39	267	25.2%	117	11.1%

秦野市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H25	1,385	1,236	185	594	89.2%	15.0%	0.48
26	1,323	1,211	203	665	91.5%	16.8%	0.55
27	1,291	1,206	174	625	93.4%	14.4%	0.52
28	1,258	1,172	170	670	93.2%	14.5%	0.57
29	1,186	1,121	166	505	94.5%	14.8%	0.45
30	1,214	1,158	156	499	95.4%	13.5%	0.43
R 1	1,054	1,015	116	349	96.3%	11.4%	0.34
2	1,125	1,076	108	353	95.6%	10.0%	0.33
3	916	883	71	196	96.4%	8.0%	0.22
4	946	903	80	233	95.5%	8.9%	0.26

秦野市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H25	49	1	6	56	30.3%	27	14.6%
26	48	5	5	58	28.6%	33	16.3%
27	46	5	7	58	33.3%	33	19.0%
28	46	0	7	53	31.2%	30	17.6%
29	36	1	3	40	24.1%	25	15.1%
30	48	1	4	53	34.0%	24	15.4%
R 1	26	0	7	33	28.4%	15	12.9%
2	23	2	3	28	25.9%	16	14.8%
3	14	3	1	18	25.4%	9	12.7%
4	15	2	1	18	22.5%	8	10.0%

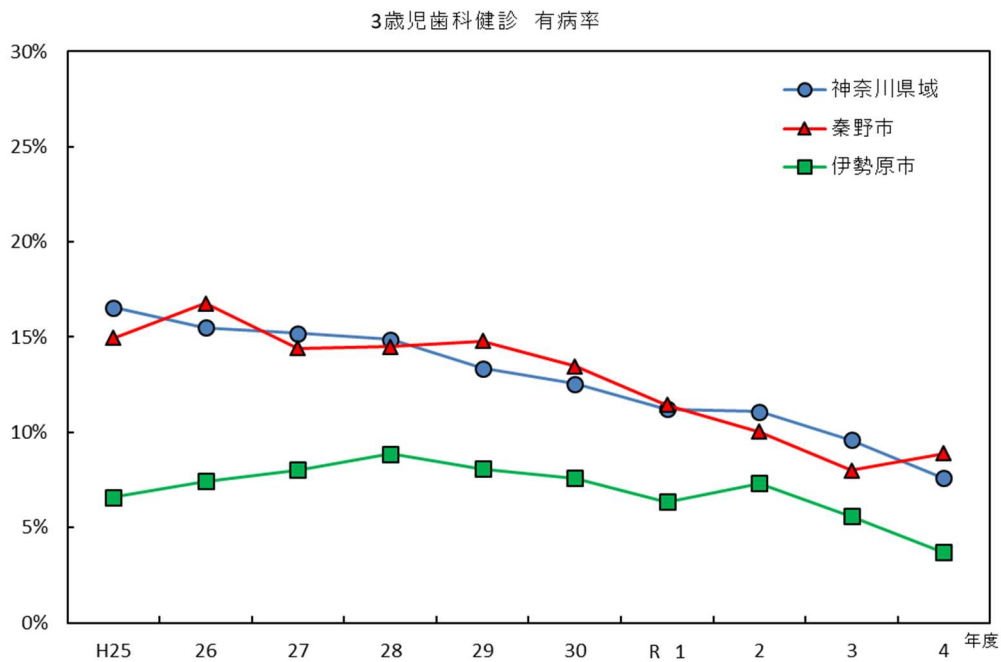
伊勢原市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H25	839	805	53	176	95.9%	6.6%	0.22
26	801	766	57	176	95.6%	7.4%	0.23
27	830	822	66	229	99.0%	8.0%	0.28
28	812	800	71	220	98.5%	8.9%	0.28
29	799	779	63	171	97.5%	8.1%	0.22
30	813	803	61	186	98.8%	7.6%	0.23
R 1	739	725	46	185	98.1%	6.3%	0.26
2	758	724	53	168	95.5%	7.3%	0.23
3	707	695	39	125	98.3%	5.6%	0.18
4	696	681	25	79	97.8%	3.7%	0.12

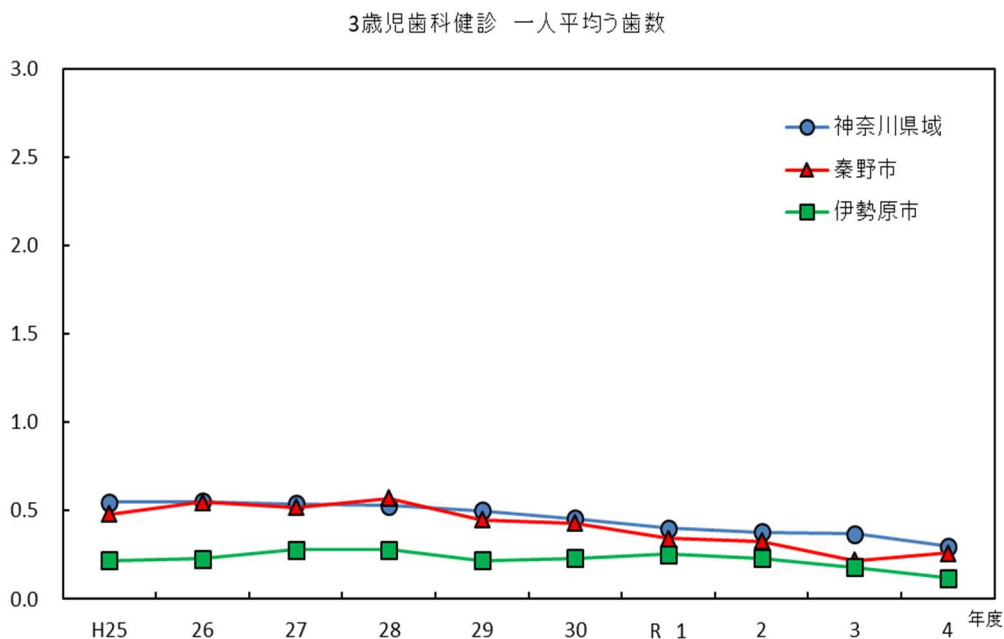
伊勢原市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H25	3	2	2	7	13.2%	7	13.2%
26	13	2	1	16	28.1%	10	17.5%
27	20	1	0	21	31.8%	0	0.0%
28	11	0	2	13	18.3%	0	0.0%
29	7	0	3	10	15.9%	0	0.0%
30	16	0	2	18	29.5%	0	0.0%
R 1	11	0	1	12	26.1%	10	21.7%
2	10	0	5	15	28.3%	8	15.1%
3	12	0	2	14	35.9%	6	15.4%
4	2	0	0	2	8.0%	2	8.0%

3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移

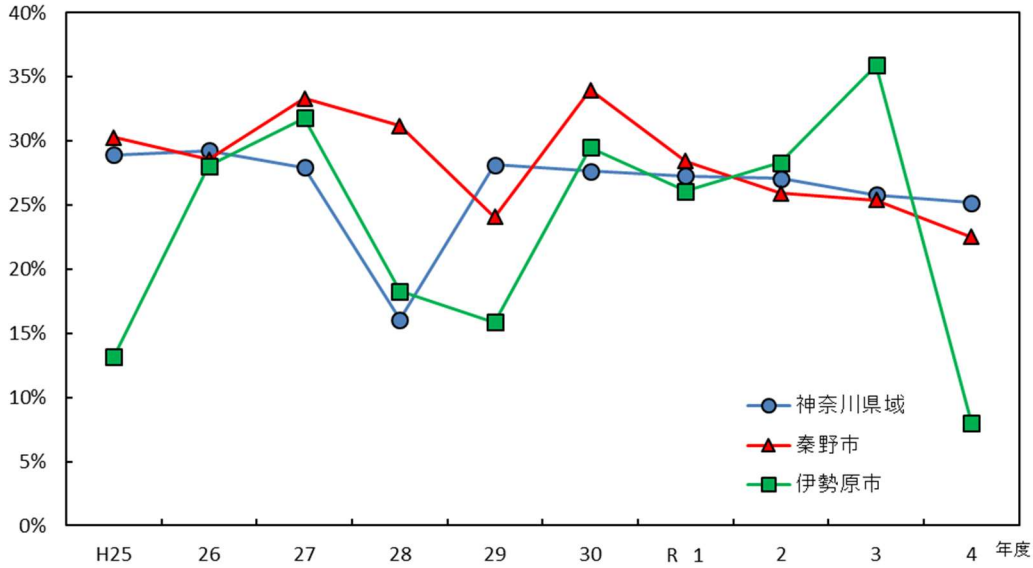


3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移



3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移

3歳児歯科健診 重症型(B型+C型)むし歯有病者の割合



注：3歳児歯科健康診査における乳歯のう蝕罹患型



厚生省分類

う蝕罹患型	判定区分
A型	上顎前歯部のみ、または臼歯部のみにもし歯がある。
B型	上顎前歯部および臼歯部にむし歯がある。
C型	C 1型：下顎前歯部のみにもし歯がある。 C 2型：下顎前歯部と他部位にもし歯がある。

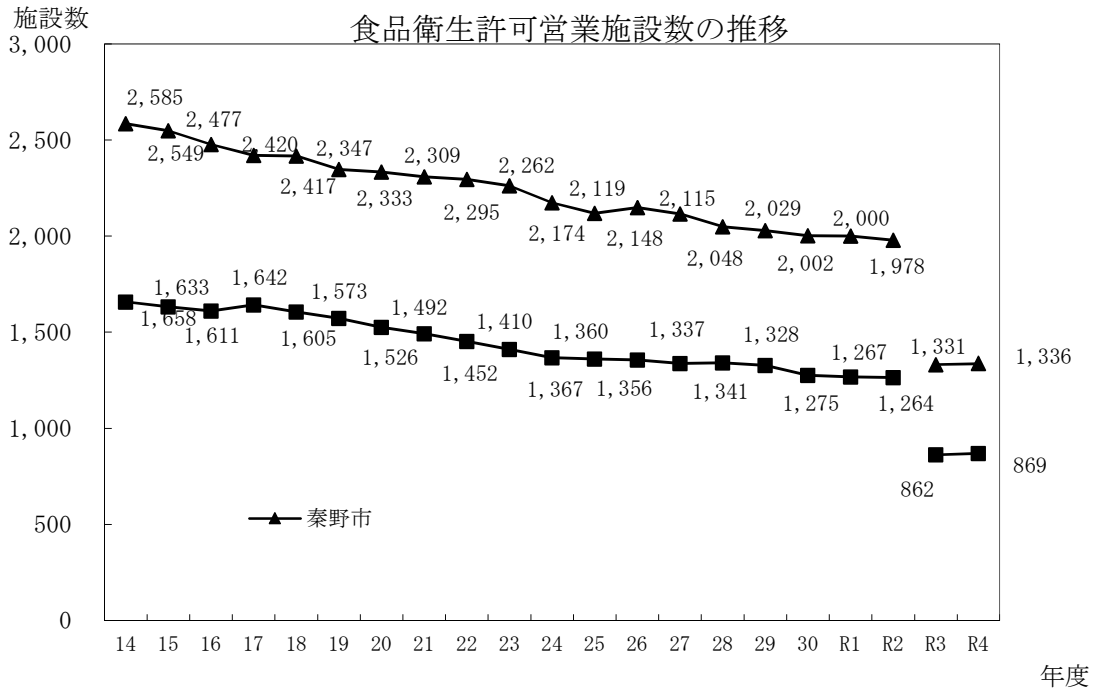
神奈川県追加分類

D型	6本以上むし歯がある。
----	-------------

食品衛生許可営業施設数の推移

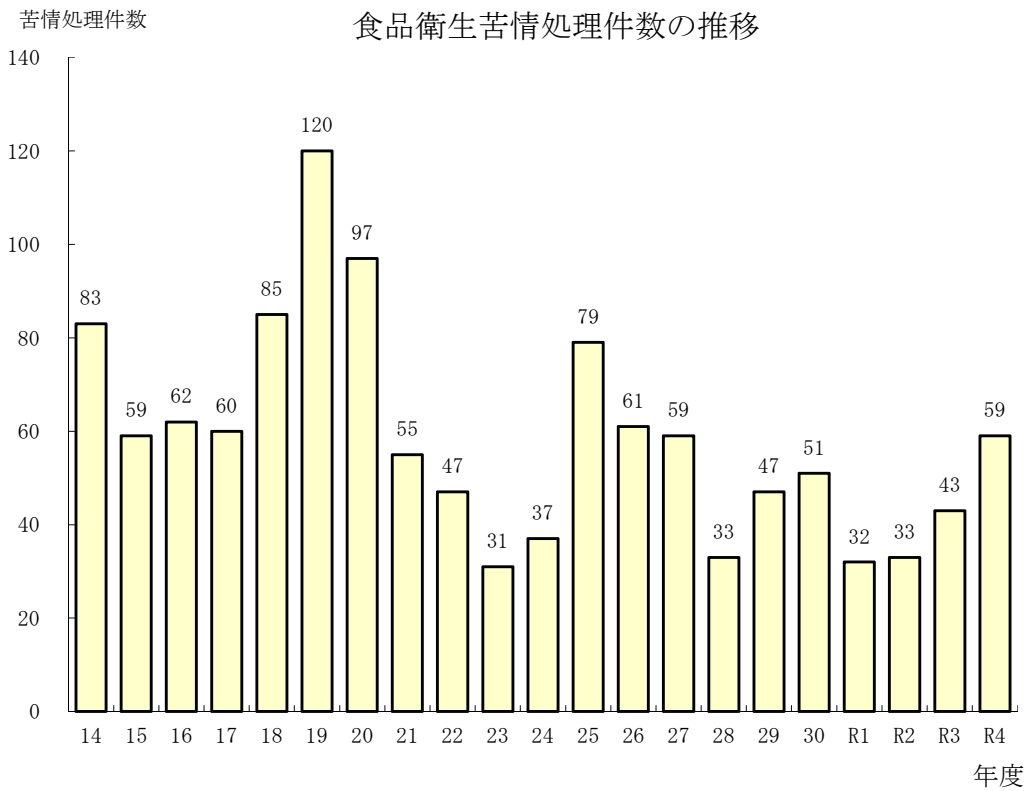
※令和3年6月1日より営業届出制度の創設に伴い、許可営業施設数の推移に相関性はありません。

食品衛生苦情処理件数の推移

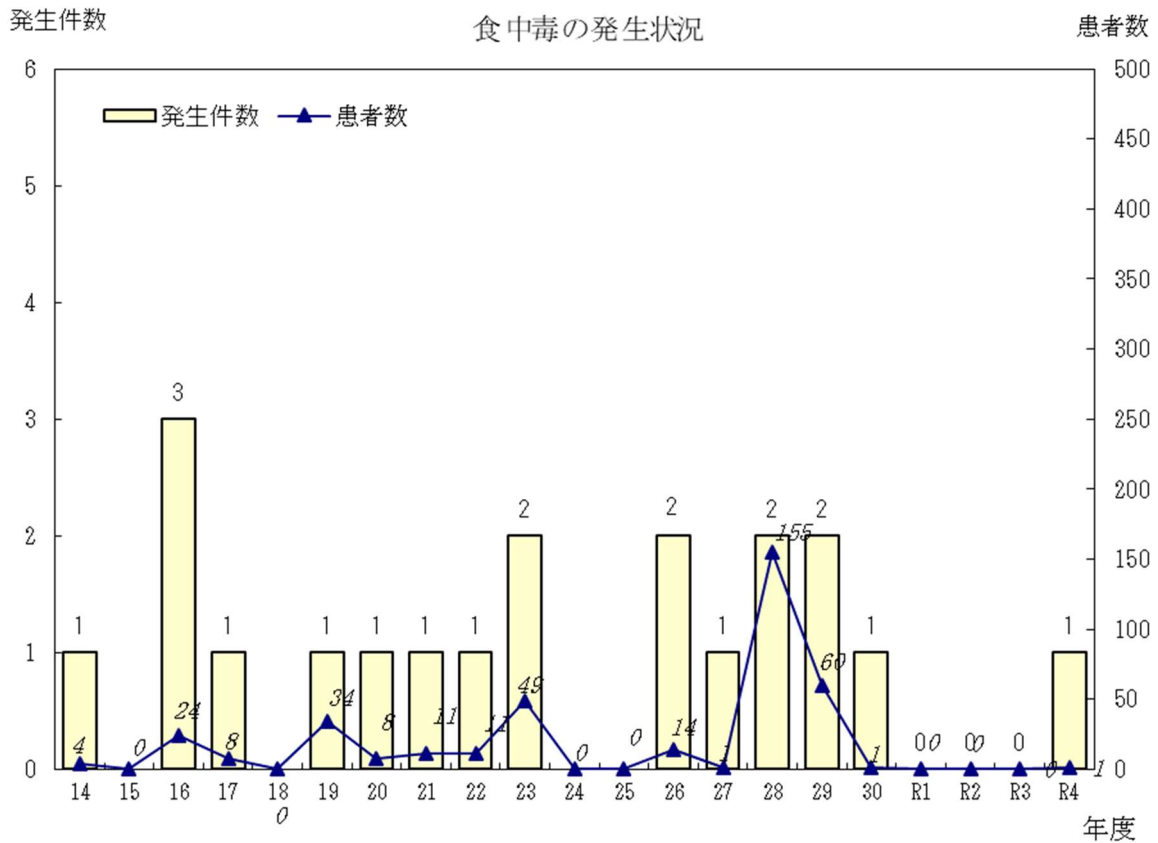


※令和3年6月1日より営業届出制度の創設に伴い、許可営業施設数の推移に相関性はありません。

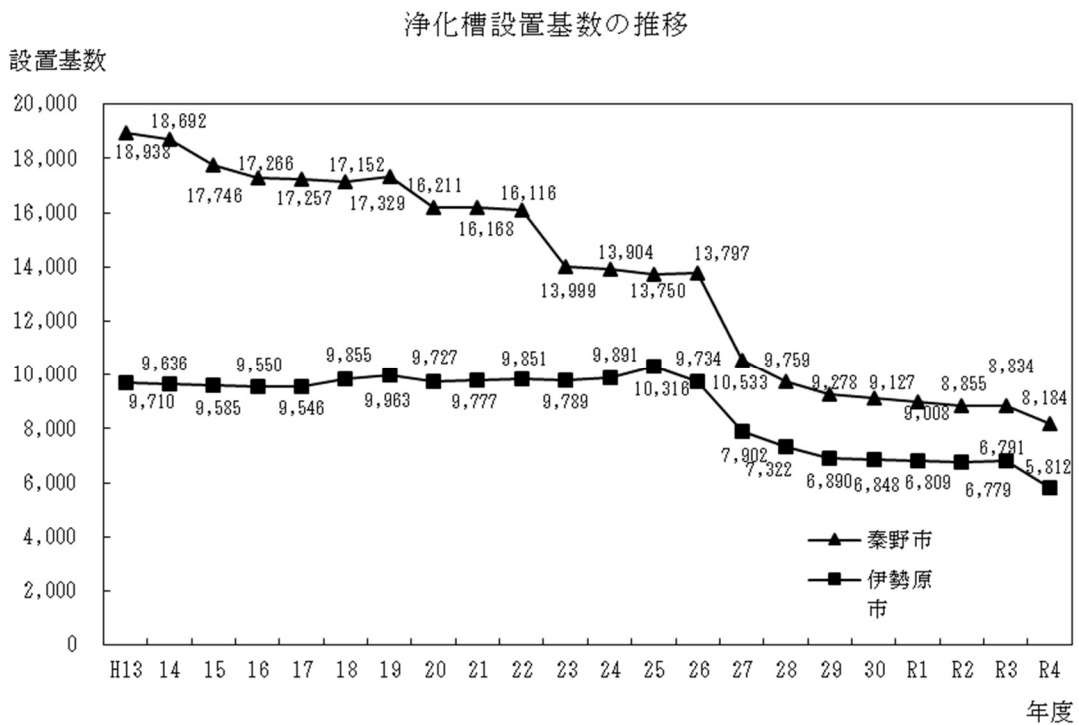
食品衛生苦情処理件数の推移



食中毒の発生状況



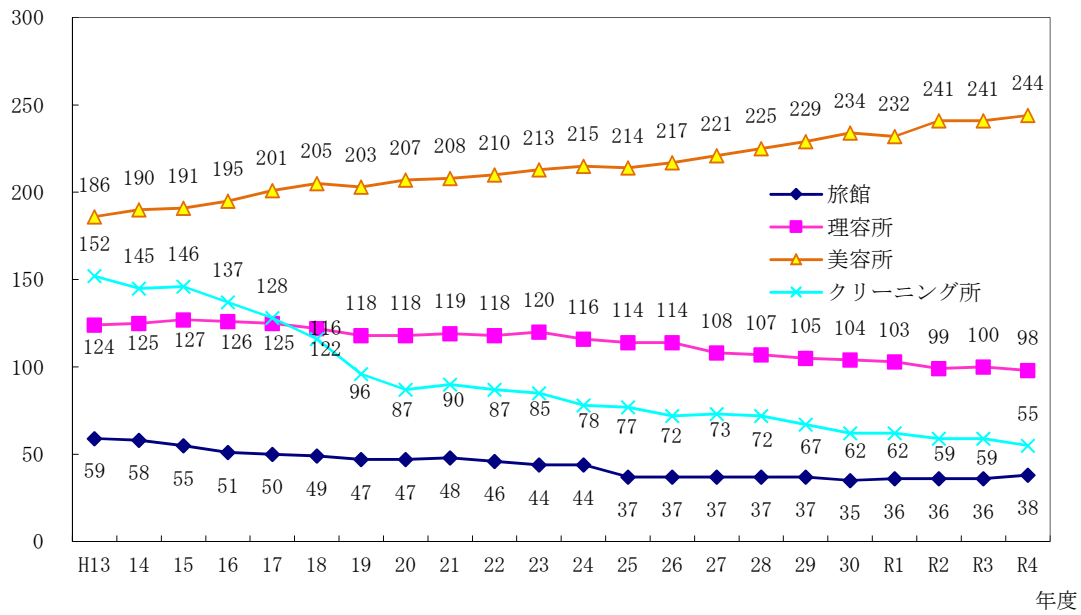
浄化槽設置基数の推移



主な環境衛生営業施設数の推移

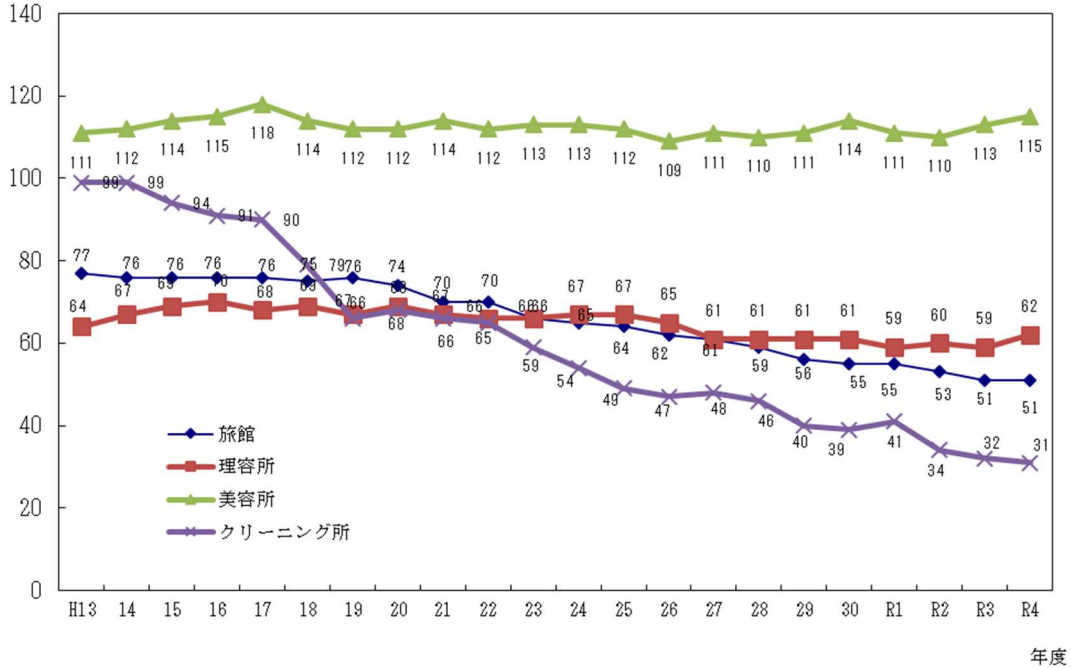
主な環境衛生営業施設数の推移(秦野市)

施設数



主な環境衛生営業施設数の推移 (伊勢原市)

施設数



職員研究発表

職員の研究会・学会等発表

テーマ	発表者	発表日	会場	研究会・学会等名称
小児における医療的ケアシステムの構築に向けての一考察 ～訪問看護ステーション情報交換会の開催から見えてきたこと～	保健福祉課 奥田久美子	12月20日	誌上発表	神奈川県地域保健師研究発表会

沿革

昭和26年3月	秦野町曾屋1-3-2(現在、桜町)にありました「秦野町ほか1町4ヶ村組合隔離病舎」の一部を借り、平塚保健所秦野出張所として発足しました。管轄区域は、秦野町、南秦野町、西秦野村、東秦野村、北秦野村、上秦野村及び大根村の2町5ヶ村(面積90.3平方km、8,381世帯、47,467人)でした。
昭和28年4月	保健所法に基づく支所に昇格し、平塚保健所秦野支所と改称しました。
昭和30年4月	秦野町、南秦野町、東秦野村、北秦野村及び大根村が合併して秦野市となり、管轄区域は1市2村となりました。
昭和30年7月	西秦野村、上秦野村が合併して西秦野町となり、管轄区域が1市1町(面積104.16平方km、8,804世帯、50,747人)となりました。
昭和33年4月	保健所に昇格し、秦野保健所と改称しました。管轄区域は伊勢原町が加わり1市2町(面積159.88平方km、14,429世帯、74,956人)となりました。
昭和34年1月	庁舎落成(現在、桜町1-3-2)
昭和38年1月	秦野市に西秦野町が合併し、管轄区域は1市1町となりました。
昭和44年10月	秦野市曾屋2-9-9(現在地)に2階建ての新庁舎落成にともない移転しました。
昭和45年4月	伊勢原町八幡台2-965-40に秦野保健所伊勢原保健ステーションを設置しました。
昭和46年3月	伊勢原町が市となり、管轄区域は2市となりました。
昭和47年3月	犬捕獲抑留業務の犬管理センターへの移管により、秦野犬抑留所及び伊勢原犬抑留所を廃止しました。
昭和51年4月	秦野保健所の型別・人口別格付が「R4」から「UR3」となりました。伊勢原市田中323に秦野保健所伊勢原支所を設置しました。
昭和53年3月	伊勢原保健ステーションを廃止しました。
昭和57年6月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR2」となりました。
昭和61年4月	保健所試験検査業務の集中化にともない、試験検査業務が厚木保健所に統合されました。
平成5年6月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR1」となりました。
平成9年3月	秦野保健所伊勢原支所を廃止しました。
平成9年4月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、所名が「秦野保健福祉事務所」となり、管理課、保健福祉課、保健予防課、環境衛生課及び食品衛生課の5課体制となりました。
平成20年4月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所と保健所が統合され、秦野保健福祉事務所となりました。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更しました。
平成26年4月	行政機関設置条例及び行政組織規則等の一部改正により、平塚保健福祉事務所の支所となり、「平塚保健福祉事務所秦野センター」となりました。

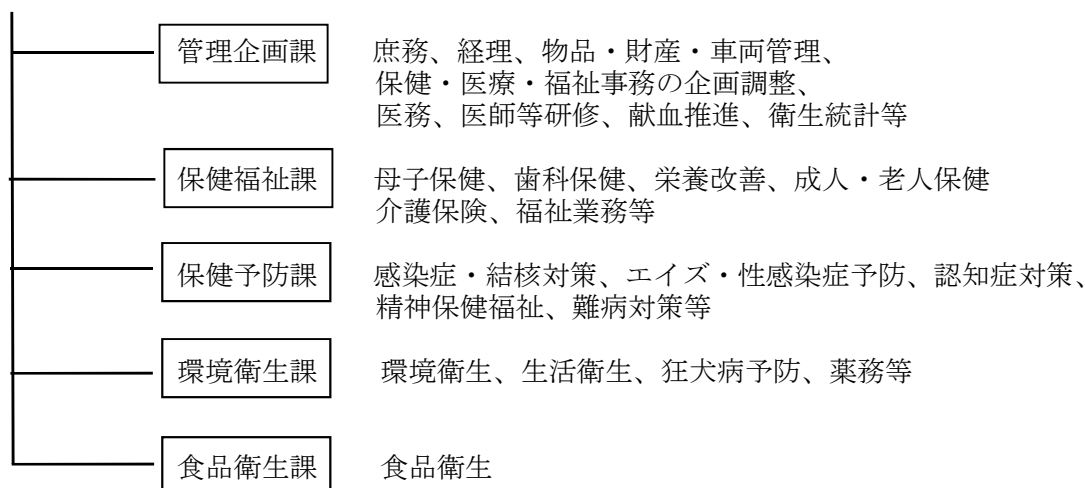
歴代所長

初代	清水利貞	昭和33年4月～37年1月
二代	前田実	昭和37年2月～40年3月
三代	鈴木功	昭和40年4月～43年3月
四代	脇坂和男	昭和43年4月～47年9月
五代	高橋賢従	昭和47年10月～52年5月
六代	宇都宮祥二	昭和52年6月～54年5月
七代	堂本一郎	昭和54年6月～57年5月
八代	本多千代子	昭和57年6月～60年3月
九代	丸山隆生	昭和60年4月～62年5月
十代	洲崎淳二	昭和62年6月～平成5年3月
十一代	植地正文	平成5年4月～6年3月
十二代	山徳みゑ	平成6年4月～10年3月
十三代	佐藤醇	平成10年4月～12年3月
十四代	大越英毅	平成12年4月～16年3月
十五代	深澤博史	平成16年4月～17年3月
十六代	藤本眞一	平成17年4月～19年3月
十七代	高橋司	平成19年4月～22年3月
十八代	長岡正	平成22年4月～24年3月
十九代	南出純二	平成24年4月～27年5月
二十代	永井雅子	平成27年6月～29年3月
二十一代	牧野ゆり子	平成29年4月～29年7月
二十二代	丸山浩	平成29年7月～30年3月
二十三代	佐々木つぐ巳	平成30年4月～31年3月
二十四代	長谷川嘉春	平成31年4月～令和元年5月
二十五代	大久保久美子	令和元年6月～3年3月
二十六代	弘中千加	令和3年4月～4年3月
二十七代	重松美智子	令和4年4月～

組織機構（令和5年4月1日現在）

所 長

副 所 長



職員の配置状況 (令和5年4月1日現在)

区分	一般事務職	福祉職	衛生監視員	狂犬病予防員	医師	歯科医師	細菌検査員	診療放射線職	歯科衛生士	栄養士	保健師	電話交換員	計	非常勤職員	再任用職員	臨時的任用職員	総計
所長											1		1				1
副所長	1												1				1
管理企画課	4										1		5	1	3	1	10
保健福祉課						1			1	1	5		8	1	1		10
保健予防課	2	2			1		(5)				6		(5) 11	7			(5) 18
環境衛生課			3	1									4	1	1		6
食品衛生課			6										6	1			7
計	7	2	9	1	1	1	(5)		1	1	13		(5) 36	11	5	1	(5) 53

※ () 内は、他事務所との兼務職員で外数。

施設の状況

土地

所在地	用途	面積	所有区分	取得年月日
秦野市曾屋 2-9-9	秦野センター敷地	3,758.37 m ²	県有	昭和44年3月30日

建物

名称	構造	面積	所有区分	取得年月日
本館	鉄筋コンクリート 2階	1,371.50 m ²	県有	昭和44年9月27日
車庫	鉄筋コンクリート 平屋	178.76 m ²	県有	昭和44年10月1日
畜舎	コンクリートブロック 平屋	9.76 m ²	県有	昭和45年3月31日
防災倉庫	軽量鉄骨 平屋	15.00 m ²	県有	平成8年2月14日
計		1,575.02 m ²		

収入・支出の状況

収 入		支 出	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
衛生使用料	11,027	総務管理費	25,060,093
衛生手数料	12,875,030	社会福祉費	55,000
公衆衛生費手数料	1,275,790	児童福祉費	156,790
環境衛生費手数料	6,920,720	障害福祉費	198,757
医薬費手数料	4,678,520	老人福祉費	419,761
財産貸付収入	202,300	公衆衛生費	4,034,215
物品売払収入	41,000	公衆衛生総務費	1,892,113
衛生立替収入	67,181	予防費	652,035
雑入	89,442	精神保健福祉費	1,480,067
		生活習慣病対策費	10,000
		環境衛生費	721,400
		保健所費	25,547,994
		医薬費	93,000
計	13,285,980	計	52,287,010

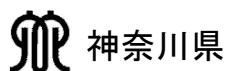
県民健康づくり運動

かながわ健康プラン21（第2次）

かながわ未病改善10か条
～健康は1日にしてならず～

おいしく、楽しく、きちんと食べよう
お酒は自分にあった量を 飲みすぎに注意
いつまでもおいしく食べるための歯と口腔づくり
体を動かそう
ぐっすり眠って、休養を取ろう
未病改善のコツは仲間づくり
適正体重をキープしよう
たばこを吸わない・やめよう
ストレスをためないようにしよう
若い時から健康や生活習慣をチェックしよう

「かながわ健康づくり10か条」は、一人ひとりが健康づくりのために取り組む生活習慣改善のための提案です。



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

秦野市曾屋 2-9-9 〒257-0031 電話(0463)82-1428(代表)